

第2次南九州市総合計画

後期基本計画策定に係る 市民アンケート調査結果報告書

令和4年3月

南九州市

目次

I. 調査の概要	1
II. 調査の結果	2
1. 回答者の属性【問1～問4】	2
2. 南九州市に対する意識について【問5～問10】	4
3. 市の施策について【問11～問12】	9
4. まちづくりへの市民参加について【問13～問16】	20
5. 自由意見	25
参考資料	
第2次南九州市総合計画「後期基本計画」策定などに係る市民意識調査 調査票	41

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、第2次南九州市総合計画「後期基本計画」策定にあたり、施策に対する市民の満足度やまちづくりへの意識等の現況を幅広く把握し、計画策定の基礎資料にすることを目的に実施しました。

2. 調査の実施状況

調査の実施状況については、以下のとおりです。

調査区域	南九州市全域
調査対象	満15歳以上の市民 3,000 人
抽出方法	住民基本台帳より二層無作為抽出（地域、年齢）
調査方法	配布・回収ともに郵送
調査期間	令和4年1月12日～令和4年2月11日
回収結果	有効回答数 1,088（回収率 36.3%）

3. 集計上の注意点

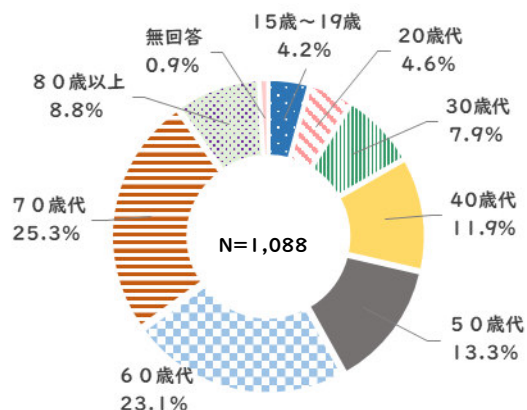
- 回答率は百分比の小数第2位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。
- 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は原則として 100%を超えます。
- 数表、図表は、スペースの都合上、文言を省略している場合があります。

Ⅱ. 調査結果

Ⅰ. 回答者の属性

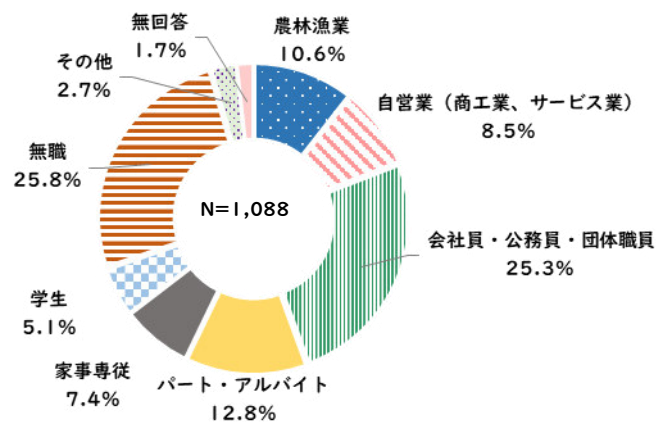
【問1】あなたの年齢はどの区分ですか。(○は1つだけ)

区分	件数	構成比
15歳～19歳	46	4.2%
20歳代	50	4.6%
30歳代	86	7.9%
40歳代	129	11.9%
50歳代	145	13.3%
60歳代	251	23.1%
70歳代	275	25.3%
80歳以上	96	8.8%
無回答	10	0.9%
合計	1088	100.0%



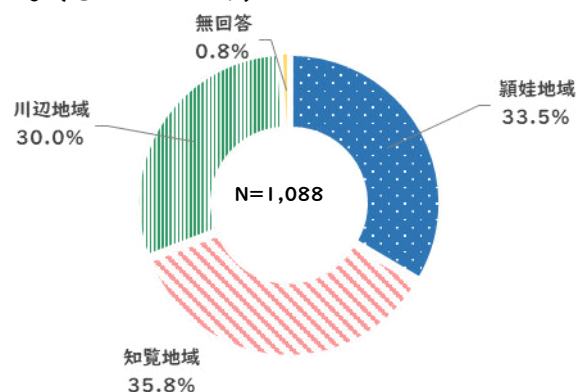
【問2】あなたの職業は何ですか。(○は1つだけ)

区分	回答数	割合
農林漁業	115	10.6%
自営業(商工業、サービス業)	93	8.5%
会社員・公務員・団体職員	275	25.3%
パート・アルバイト	139	12.8%
家事専従	81	7.4%
学生	56	5.1%
無職	281	25.8%
その他	29	2.7%
無回答	19	1.7%
合計	1088	100.0%



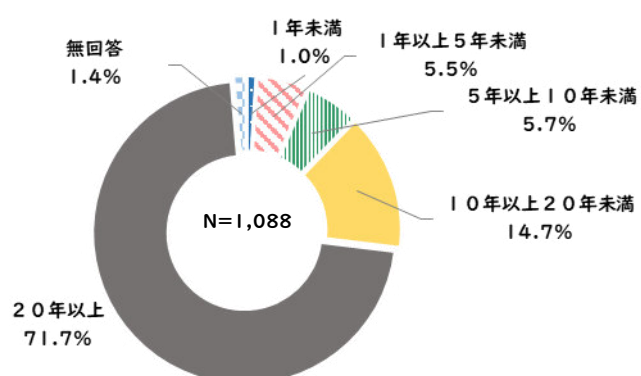
【問3】あなたのお住まいの地区はどこですか。(○は1つだけ)

区分	回答数	割合
額娃地域	364	33.5%
知覧地域	389	35.8%
川辺地域	326	30.0%
無回答	9	0.8%
合計	1088	100.0%



【問4】 南九州市にお住まいの年数は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

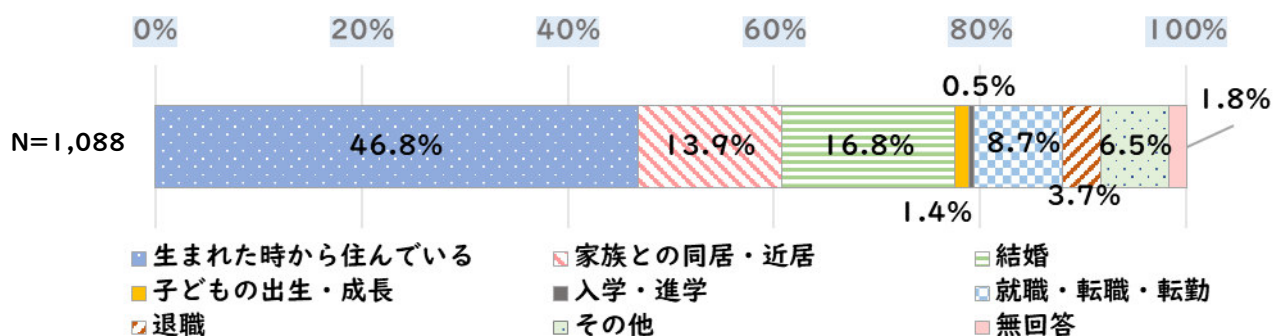
区分	回答数	割合
1年未満	11	1.0%
1年以上5年未満	60	5.5%
5年以上10年未満	62	5.7%
10年以上20年未満	160	14.7%
20年以上	780	71.7%
無回答	15	1.4%
合計	1088	100.0%



2. 南九州市に対する意識について

【問5】あなたが、南九州市に住むことになったきっかけは何ですか。(〇は1つだけ)

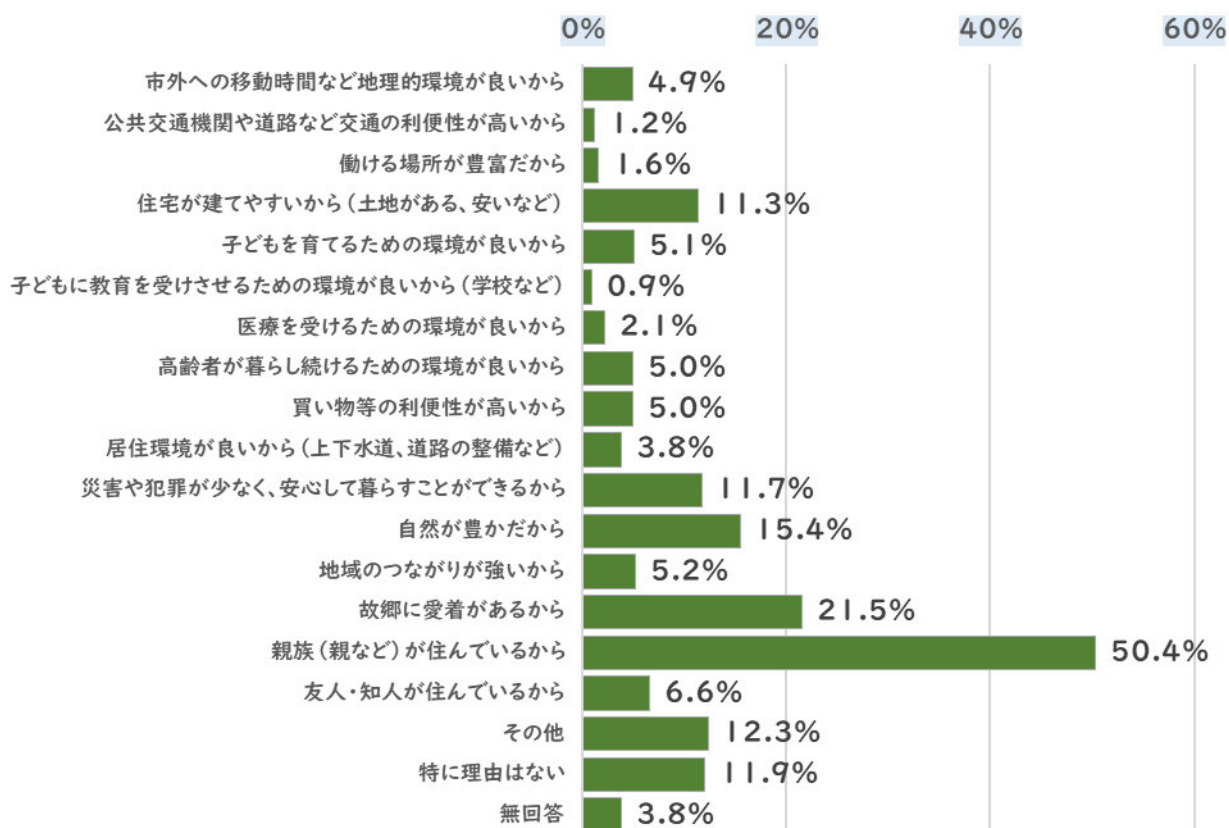
「生まれた時から住んでいる」が 46.8%と最も多く、次いで、「結婚」の 16.8%、「家族との同居・近居」の 13.9%の順となっています。



【問6】あなたが、居住地として南九州市を選ばれた理由は何ですか。

(〇は3つまで)

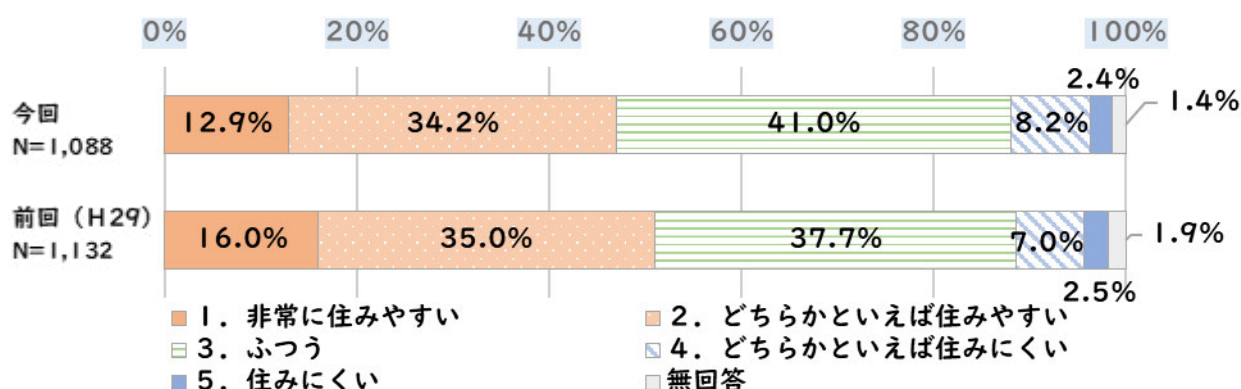
「親族（親など）が住んでいるから」が 50.4%と最も多く、次いで、「故郷に愛着があるから」の 21.5%、「自然が豊かだから」の 15.4%の順となっています。



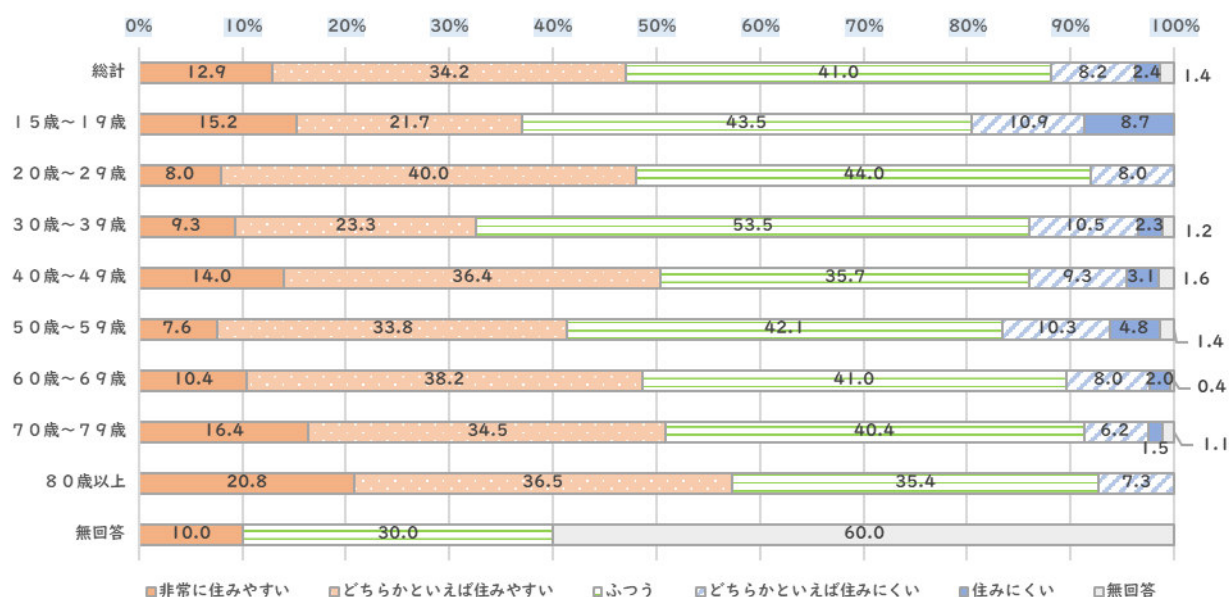
【問7】あなたにとって、南九州市は住みやすいですか。(〇は1つだけ)

「ふつう」が41.0%と最も多く、次いで、「どちらかといえば住みやすい」の34.2%、「非常に住みやすい」の12.9%の順となっています。

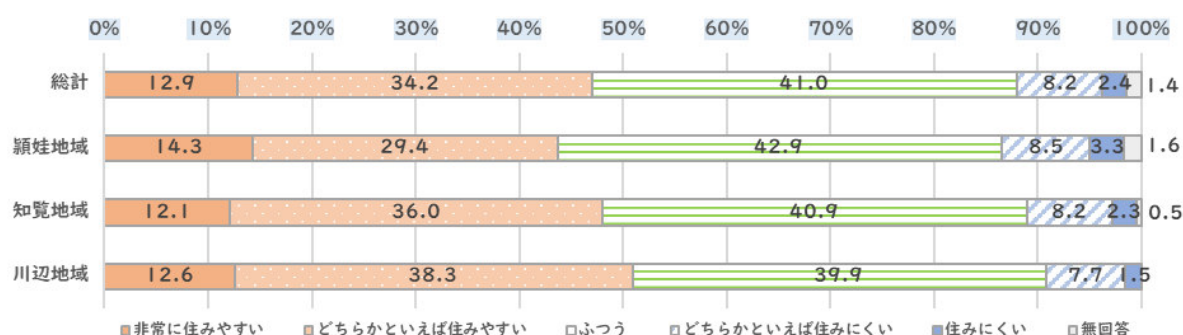
「非常に住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した人の割合は47.1%となっており、前回の調査より3.9%低い結果となりました。



回答結果(年代別)



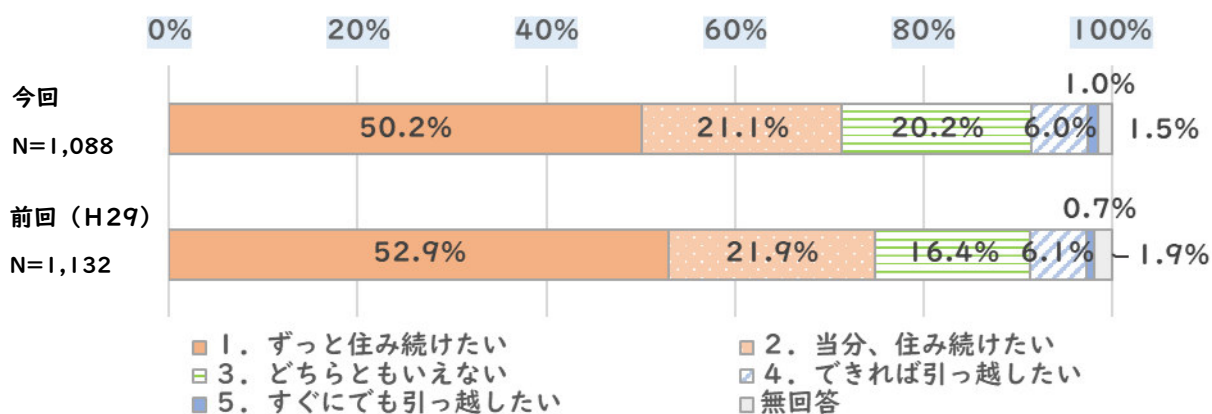
回答結果(地域別)



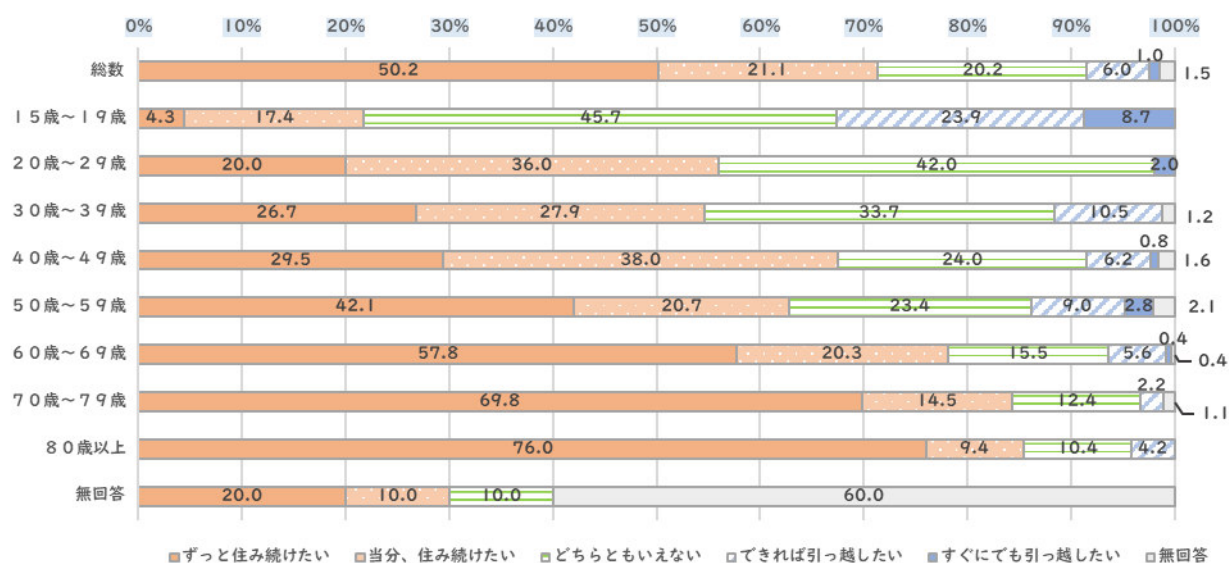
【問 8】あなたは、これからも南九州市に住み続けたいと思いますか（○は1つだけ）

「ずっと住み続けたい」が 50.2%と最も多く、次いで、「当分、住み続けたい」の 21.1%、「どちらともいえない」の 20.2%の順となっています。

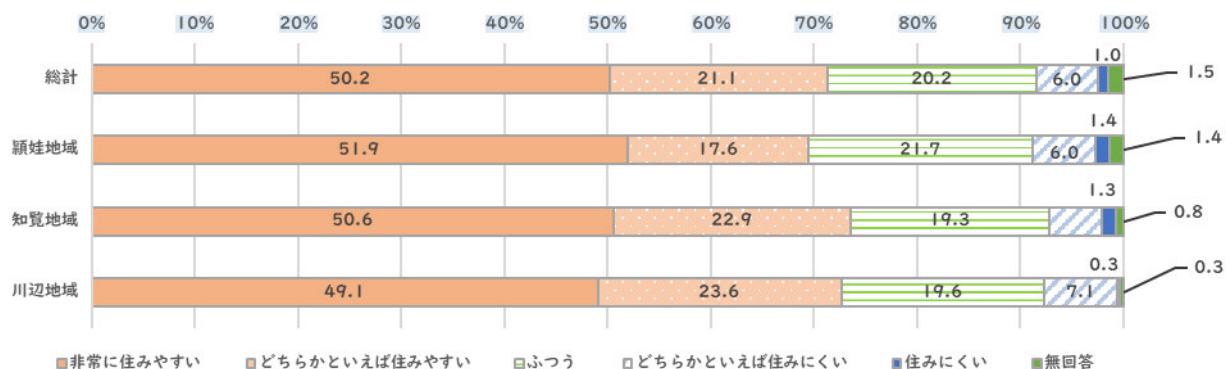
「ずっと住み続けたい」「当分、住み続けたい」と回答した人の割合は 71.3%となっており、前回の調査より 3.5%低い結果となりました。



回答結果（年代別）



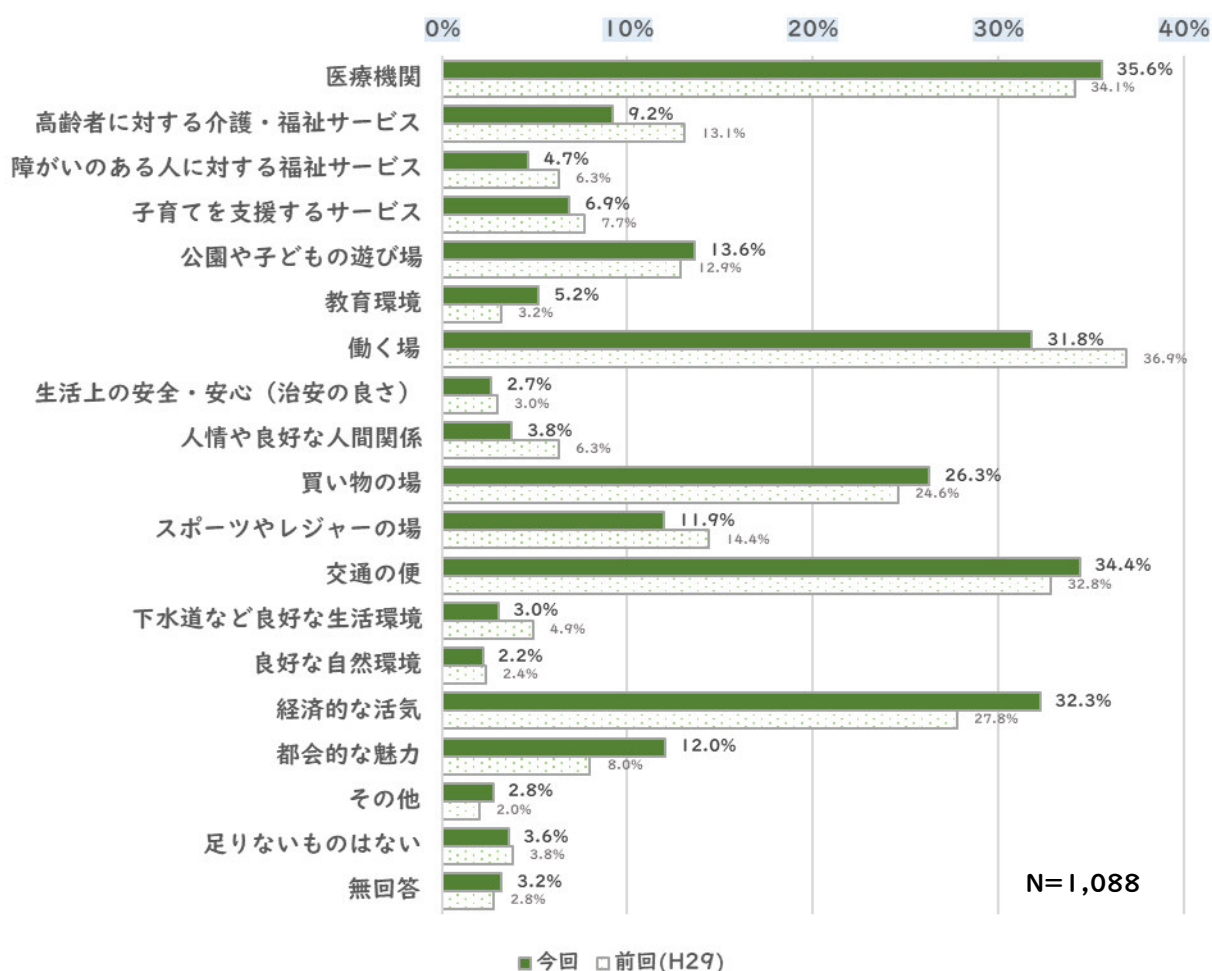
回答結果（地域別）



【問 9】南九州市で生活していく上で特に足りないものは何だと思いますか。

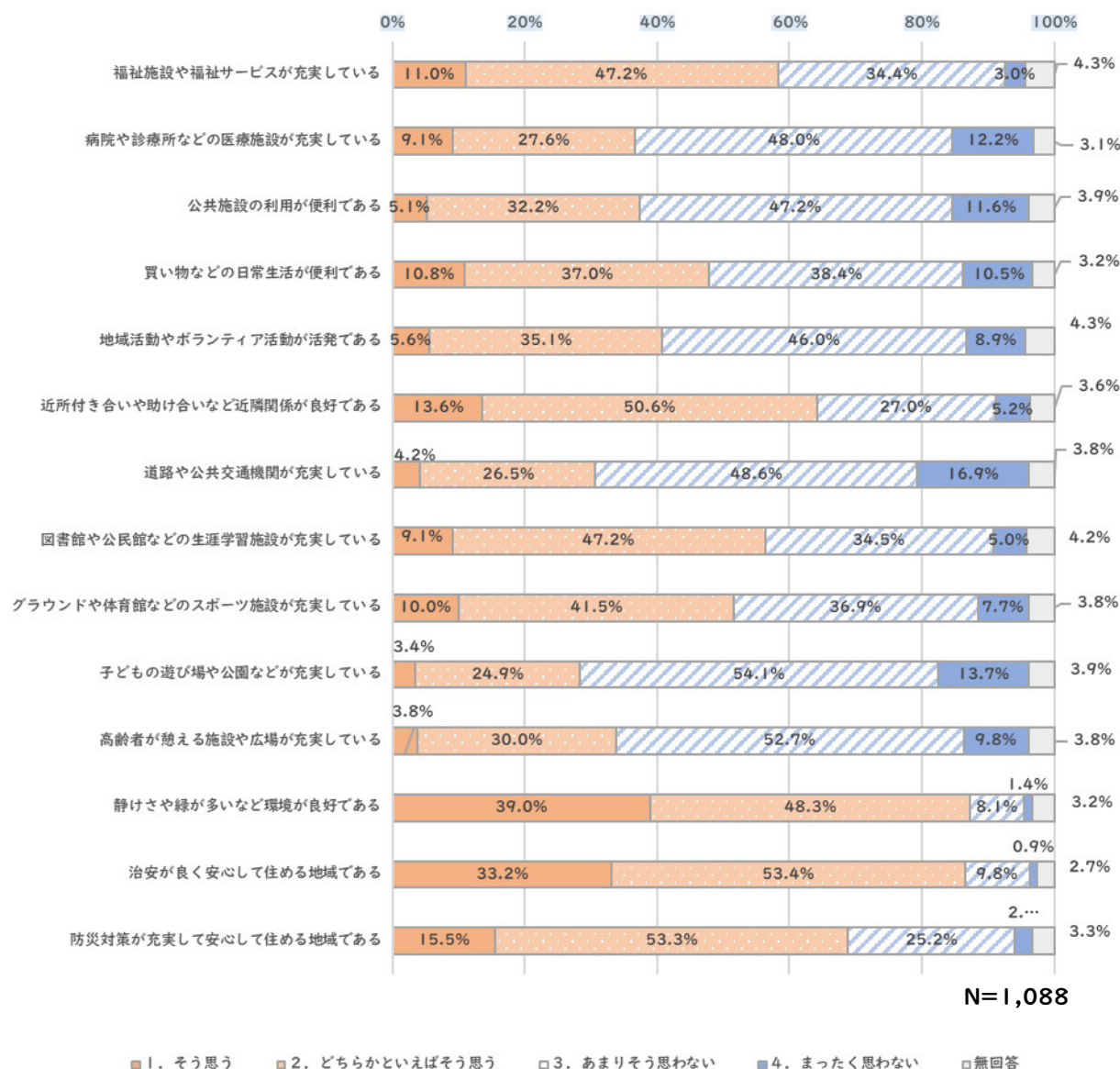
(○は3つまで)

「医療機関」が 35.6%と最も多く、次いで、「交通の便」の 34.4%、「経済的な活気」の 32.3%の順となっています。前回の調査と比較すると、「働く場」が足りないと感じる人の割合が低くなった一方、「経済的な活気」や「都会的な魅力」が足りないと感じる人の割合が高くなっています。



【問10】あなたがお住まいの地域や周辺環境について、どのように思っていますか。 (それぞれに○は1つつ)

「静けさや緑が多いなど環境が良好である」「治安が良く安心して住める地域である」に対して「そう思う」と答える方が8割を超える一方、「子どもの遊び場や公園などが充実している」「高齢者が憩える施設や広場が充実している」「道路や公共交通機関が充実している」に対して「そう思わない」と答える方の割合が多くなっています。



3. 市の施策について

【問 11】市の施策に対して、現在どのくらい満足していますか。また、今後5年間のまちづくりにどのくらい重要だと思いますか。

（「現在の満足度」と「今後の重要度」のそれぞれに○は1つずつ）

■総合評価

満足度については、「農林」「生活環境」「保健福祉」「教育文化」がプラス評価、「商工観光」「社会基盤」「協働参画」がマイナス評価となっています。

重要度については、「農林」が最も高く、前回よりも10ポイント近く高い評価になっています。

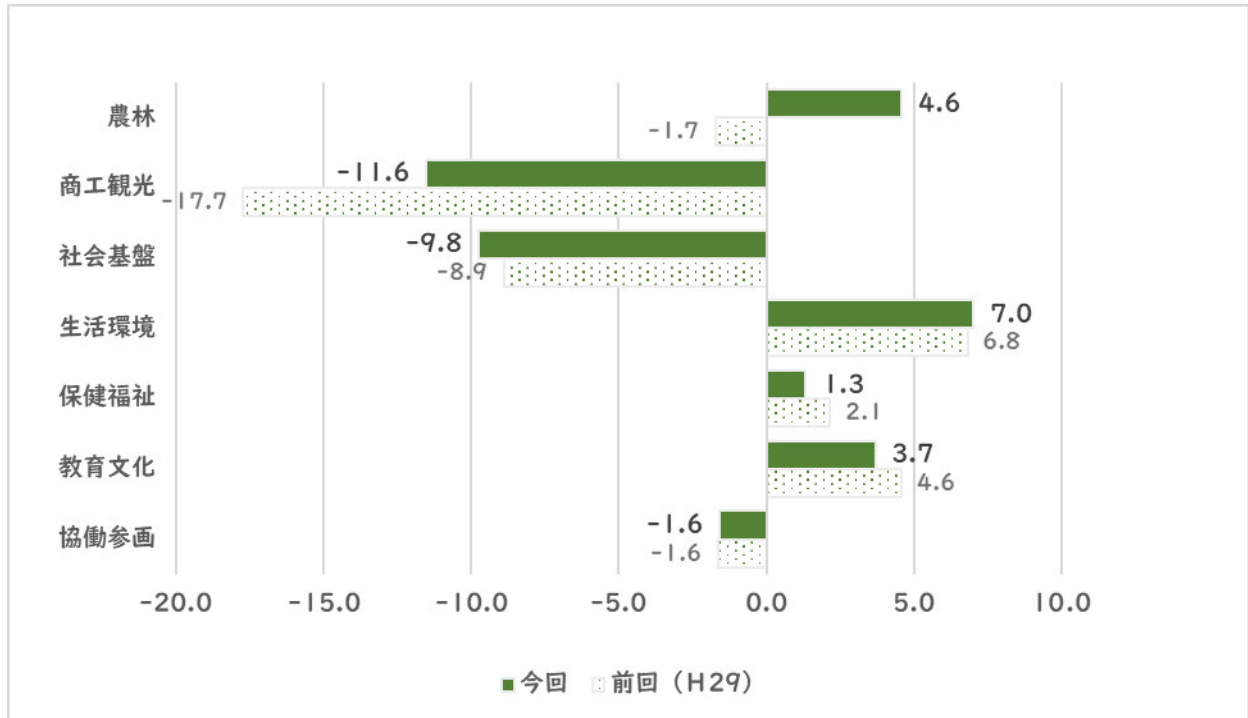
評価方法：施策に対する「満足度」及び「重要度」について、以下の算出方法により指数を算出。

満足度指数 = [満足×100+やや満足×50+ふつう×0-やや不満×50-不満×100] / 回答者数

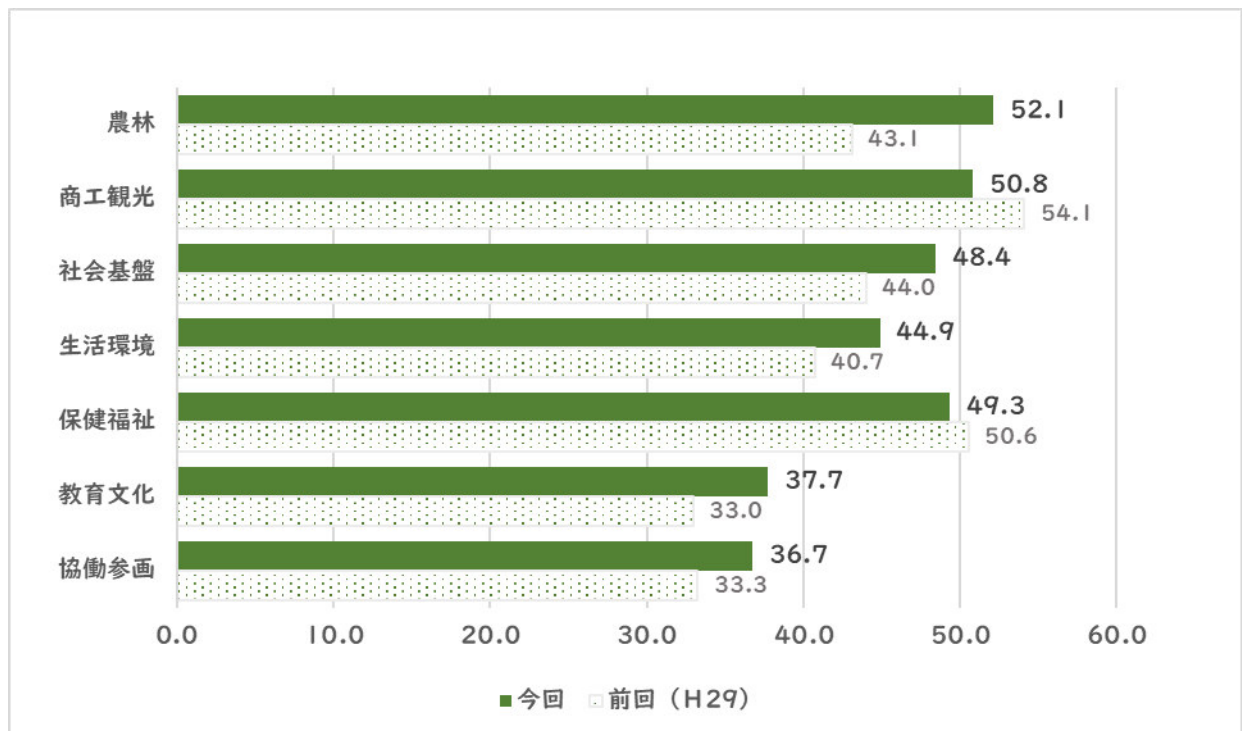
重要度指数 = [重要×100+やや重要×50+今のままだいい×0-あまり重要でない×50-重要でない×100] / 回答者数

分野	番号	施策	満足度指数	総合	重要度指数	総合
農林	1	農業経営基盤の強化	-3.65		56.86	
	2	生産流通体制の強化	0.70		56.79	
	3	茶業の振興	26.82		56.53	
	4	畜産業の振興	6.83		44.98	
	5	林業の振興	-7.69	4.60	45.32	52.09
商工観光	6	商工水産業の振興	-8.38		49.74	
	7	企業立地の推進	-23.44		61.60	
	8	観光の振興	-7.33		53.60	
	9	交流活動の推進	-7.06	-11.55	38.34	50.82
社会基盤	10	道路・交通体系の整備	0.39		51.37	
	11	公共交通機関の充実	-19.49		55.34	
	12	魅力ある市街地の形成	-10.48		43.56	
	13	住環境の整備	-9.80		45.61	
	14	情報通信基盤の整備	-9.38	-9.75	46.22	48.42
生活環境	15	環境保全対策の推進	-3.69		43.76	
	16	生活環境の向上及び公衆衛生の推進	0.56		44.86	
	17	水の安定供給	29.50		47.15	
	18	総合的な消防・防災体制の充実	2.72		51.72	
	19	交通安全・防犯体制の強化	9.78		45.14	
	20	消費生活環境の充実	3.23	7.02	36.64	44.88
保健福祉	21	地域保健・医療の充実	2.81		52.04	
	22	子育て支援体制の強化	3.36		49.95	
	23	高齢者福祉の充実	2.36		50.42	
	24	障がい者（児）福祉の充実	0.61		48.85	
	25	地域福祉社会の充実	-2.47	1.33	45.45	49.34
教育文化	26	学校教育の充実	0.98		50.96	
	27	社会教育の充実	3.67		44.32	
	28	生涯学習の推進	3.97		31.65	
	29	生涯体育の推進	4.64		27.94	
	30	地域文化の振興	4.38		28.09	
	31	高等学校の活性化支援	-3.80		43.20	
	32	「平和を語り継ぐ都市」の実践	12.07	3.70	37.94	37.73
協働参画	33	地域コミュニティの充実	4.43		29.95	
	34	情報共有による住民参加体制の確立	1.21		28.56	
	35	男女共同参画社会の実現	-1.25		31.58	
	36	効率的な行政運営の推進	-3.59		39.08	
	37	健全な財政運営の推進	-4.49		46.78	
	38	行政改革の推進	-5.90	-1.60	44.33	36.72

■満足度の総合評価



■重要度の総合評価

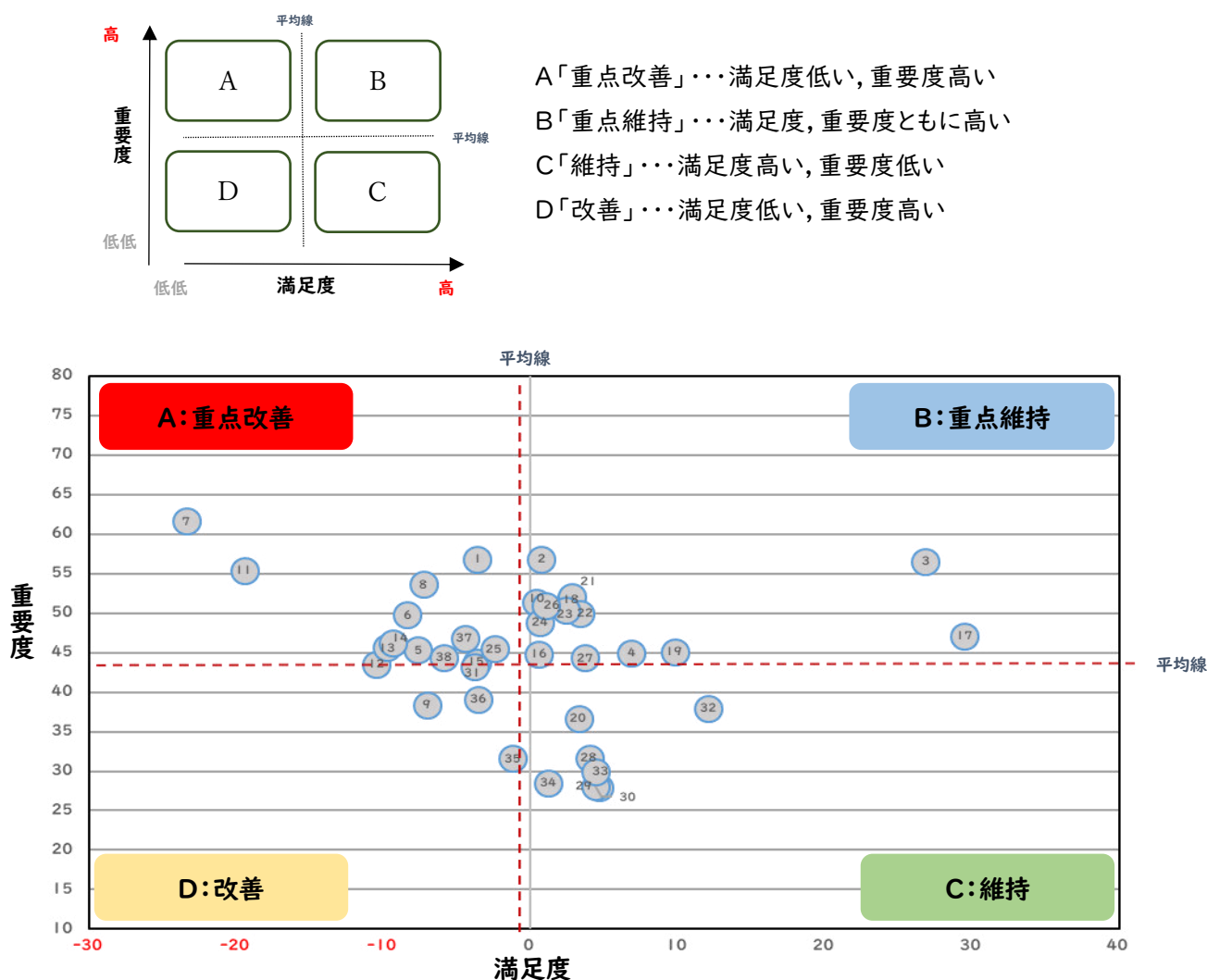


■相関図による分類

満足度指数と重要度指数をもとに、縦軸に「重要度」、横軸に「満足度」を設定した散布図上で施策ごとに分類しました。

全項目の中で最も満足度が低い項目は、順に「企業立地の推進」「公共交通の充実」「魅力ある市街地の形成」となっています。

全項目の中で最も重要度が高い項目は、順に「企業立地の推進」「農業経営基盤の強化」「生産流通体制の強化」となっています。



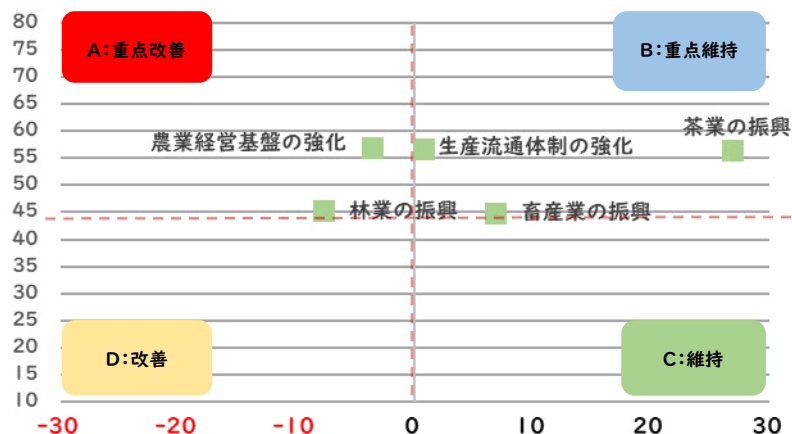
番号	施策	分類
1	農業経営基盤の強化	A
2	生産流通体制の強化	B
3	茶業の振興	B
4	畜産業の振興	B
5	林業の振興	A
6	商工水産業の振興	A
7	企業立地の推進	A
8	観光の振興	A
9	交流活動の推進	D
10	道路・交通体系の整備	B
11	公共交通機関の充実	A
12	魅力ある市街地の形成	D
13	住環境の整備	A

番号	施策	分類
14	情報通信基盤の整備	A
15	環境保全対策の推進	D
16	生活環境の向上及び公衆衛生の推進	C
17	水の安定供給	B
18	総合的な消防・防災体制の充実	B
19	交通安全・防犯体制の強化	B
20	消費生活環境の充実	C
21	地域保健・医療の充実	B
22	子育て支援体制の強化	B
23	高齢者福祉の充実	B
24	障がい者(児)福祉の充実	B
25	地域福祉社会の充実	A
26	学校教育の充実	B

番号	施策	分類
27	社会教育の充実	C
28	生涯学習の推進	C
29	生涯体育の推進	C
30	地域文化の振興	C
31	高等学校の活性化支援	D
32	「平和を語り継ぐ都市」の実践	C
33	地域コミュニティの充実	C
34	情報共有による住民参加体制の確立	C
35	男女共同参画社会の実現	D
36	効率的な行政運営の推進	D
37	健全な財政運営の推進	A
38	行政改革の推進	D

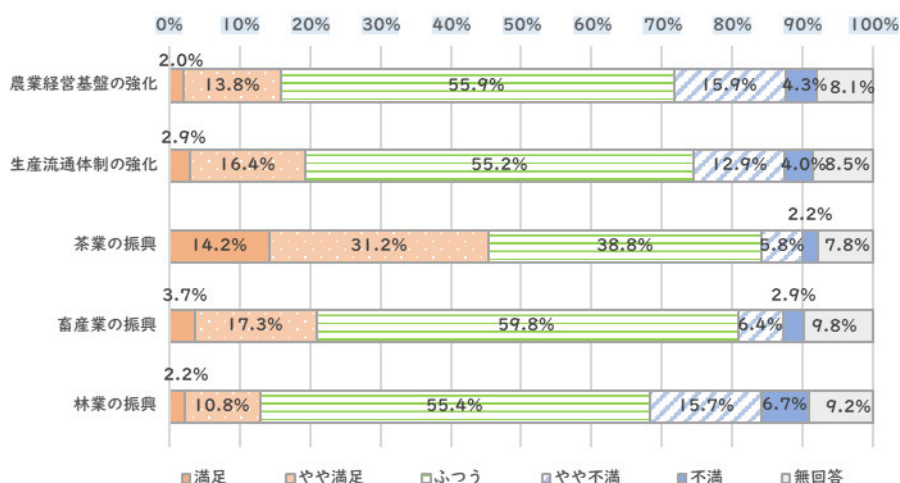
Ⅱ. 調査の結果

■農林分野



【現在の満足度】

「茶業の振興」に対して満足している人が多い一方で、「林業の振興」「農業経営基盤の強化」に不満を持つ人が多くなっています。また、農林分野の全ての施策において、前回調査時より市民満足度が高い結果となりました。

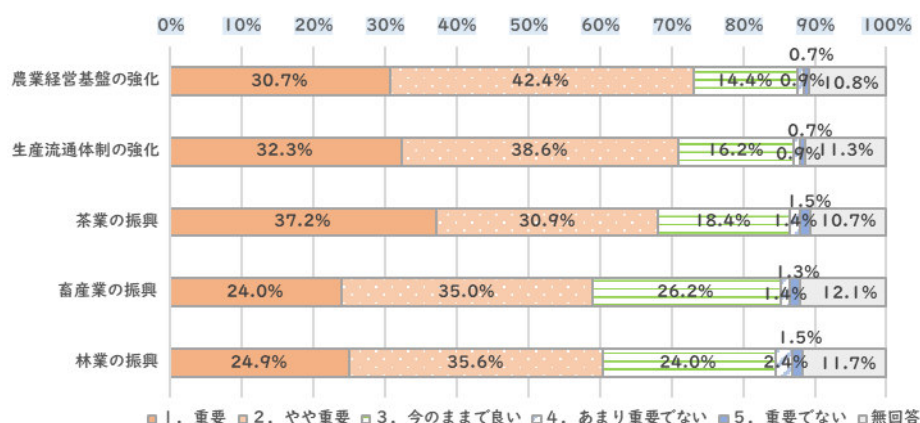


施策	市民満足度※	前回 (平成29年)
農業経営基盤の強化	15.8%	13.8%
生産流通体制の強化	19.3%	17.3%
茶業の振興	45.4%	35.3%
畜産業の振興	21.0%	16.5%
林業の振興	13.0%	8.1%

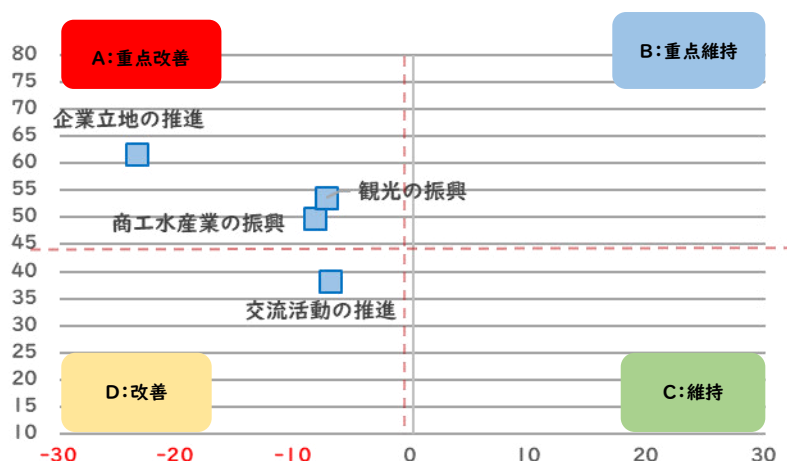
※満足・やや満足と答えた人の割合

【今後の重要度】

満足度調査において不満を持つ人が多かった「農業経営基盤の強化」に対して、重要性を感じている人が多い結果となりました。

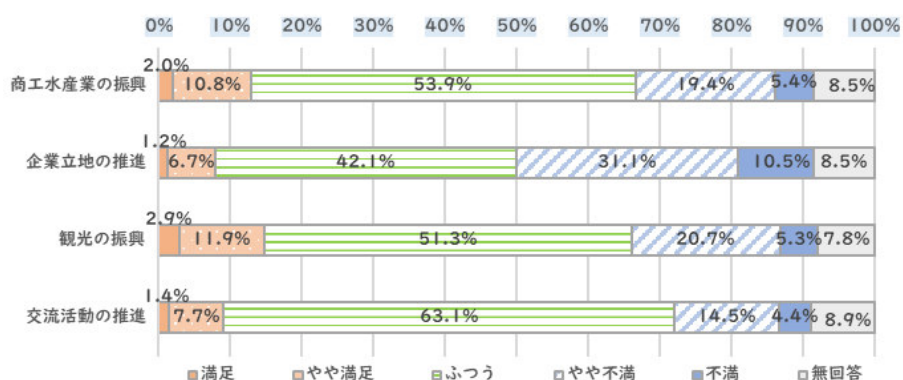


■商工観光分野



【現在の満足度】

いずれの施策も「満足している」「やや満足している」と答えた人の割合が2割を下回っており、特に「企業立地の推進」については、満足している人の割合が1割以下かつ不満を持つ人の割合が4割以上となっています。また、「観光の振興」「交流活動の推進」については、前回調査時より市民満足度が低い結果となりました。

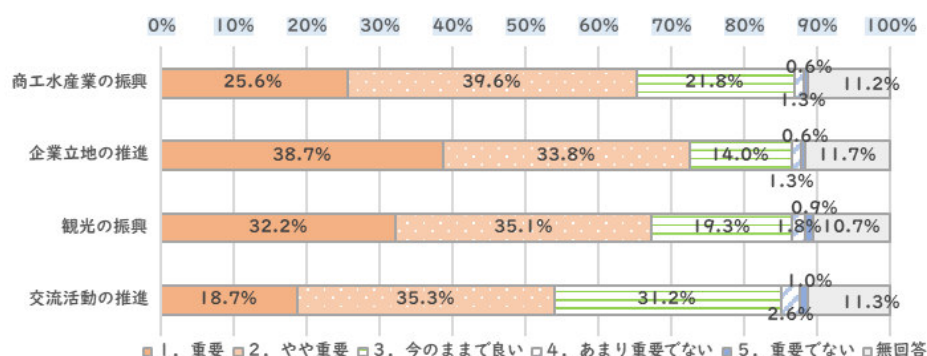


施策	市民満足度※	前回 (平成29年)
商工水産業の振興	12.8%	10.6%
企業立地の推進	7.9%	6.8%
観光の振興	14.8%	16.3%
交流活動の推進	9.1%	9.7%

※満足・やや満足と答えた人の割合

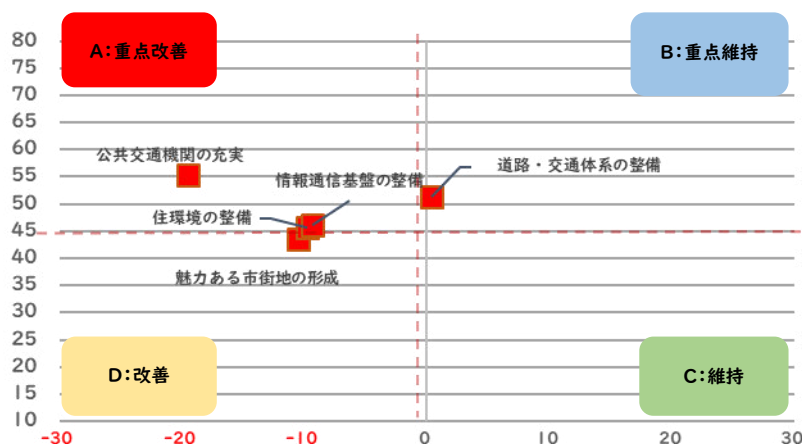
【今後の重要度】

満足度調査において不満を持つ人が多かった「企業立地の推進」に対して、重要性を感じている人が多い結果となりました。



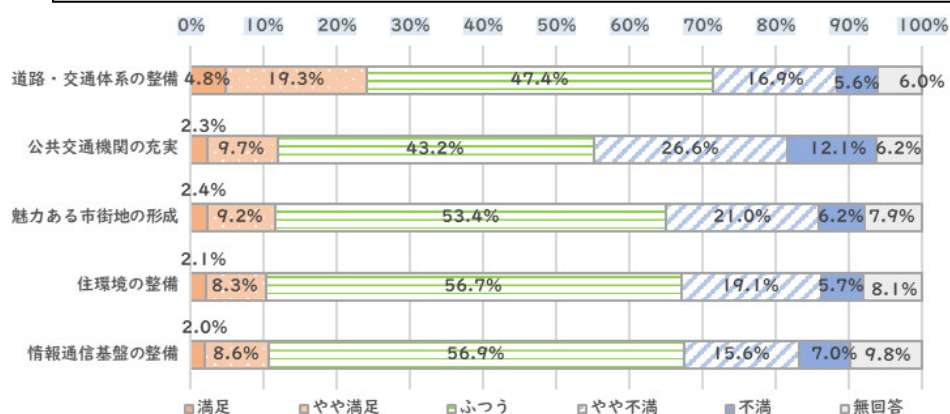
Ⅱ. 調査の結果

■社会基盤分野



【現在の満足度】

「道路・交通体系の整備」に対して満足している人が多い一方で、「公共交通機関の充実」に不満を持つ人が多くなっています。また、「交通機関の充実」を除いて、前回調査時よりも市民満足度が低い結果となりました。

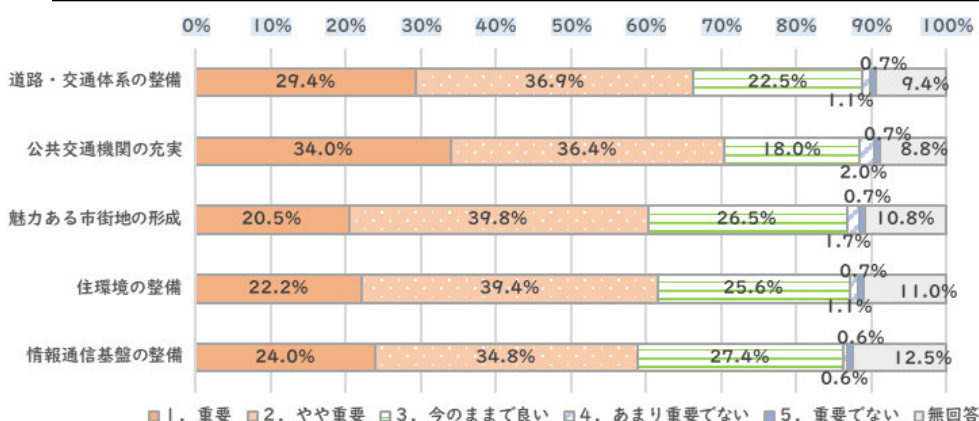


施策	市民満足度*	前回 (平成29年)
道路・交通体系の整備	24.1%	25.0%
公共交通機関の充実	11.9%	11.3%
魅力ある市街地の形成	11.6%	14.7%
住環境の整備	10.4%	10.5%
情報通信基盤の整備	10.6%	11.7%

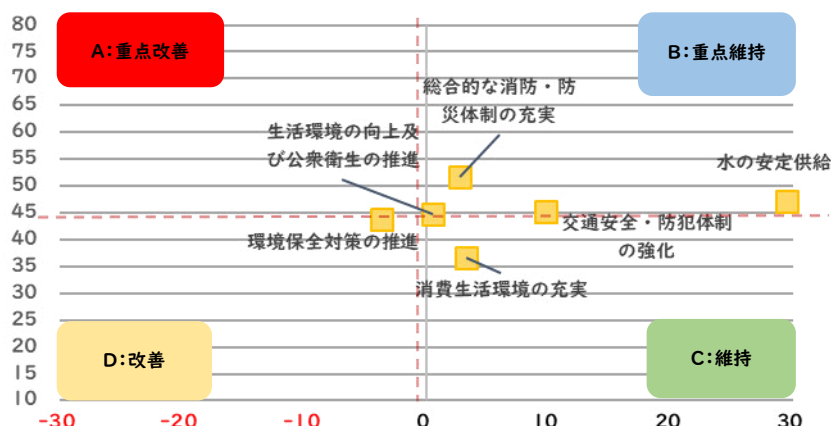
※満足・やや満足と答えた人の割合

【今後の重要度】

満足度調査において不満を持つ人が多かった「公共交通機関の充実」に対して、重要性を感じている人が多い結果となりました。

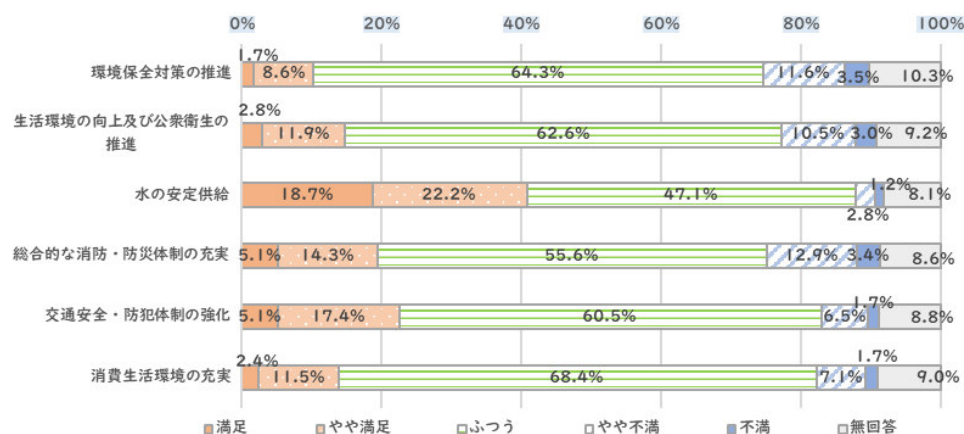


■生活環境分野



【現在の満足度】

「水の安定供給」に対して満足している人が多い一方で、「総合的な消防・防災体制の充実」「環境保全対策の推進」に不満を持つ人が多くなっています。また、「生活環境の向上及び公衆衛生の推進」「総合的な消防・防災体制の充実」において、前回調査時より市民満足度が低い結果となりました。

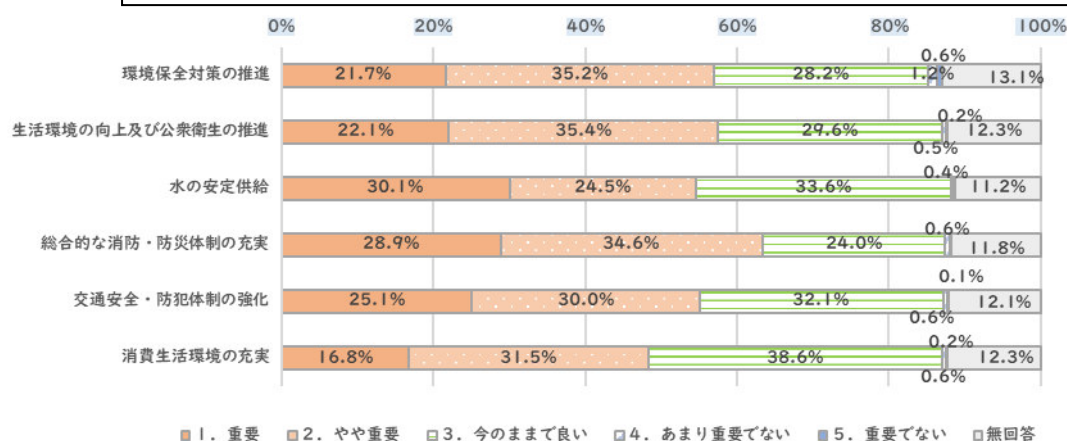


施策	市民満足度※	前回 (平成29年)
環境保全対策の推進	10.3%	9.9%
生活環境の向上及び公衆衛生の推進	14.7%	15.4%
水の安定供給	40.8%	35.9%
総合的な消防・防災体制の充実	19.5%	29.3%
交通安全・防犯体制の強化	22.5%	21.5%
消費生活環境の充実	13.9%	13.4%

※満足・やや満足と答えた人の割合

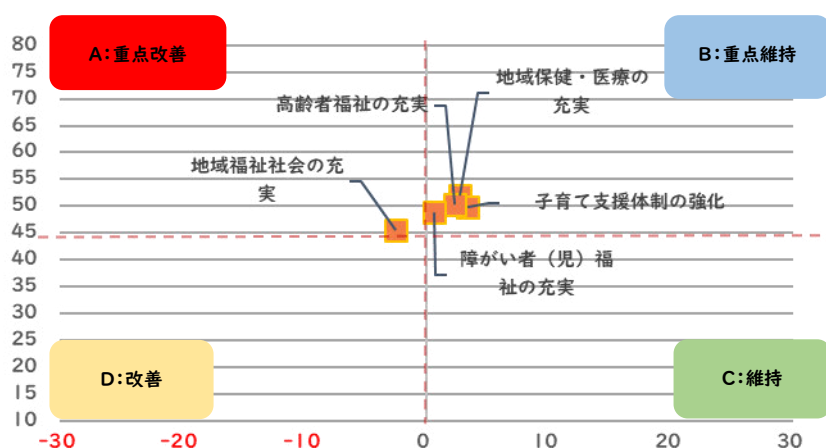
【今後の重要度】

満足度調査において不満を持つ人が多かった「総合的な消防・防災体制の充実」に対して、重要性を感じている人が多い結果となりました。



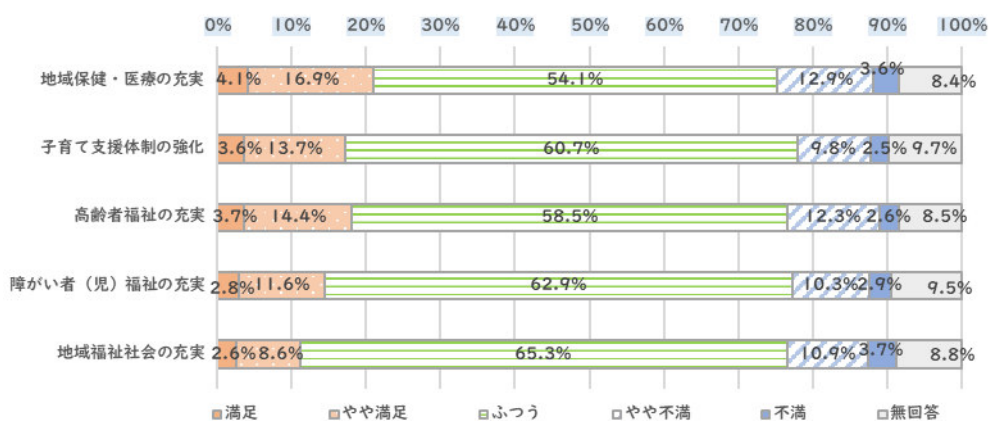
Ⅱ. 調査の結果

■保健福祉分野



【現在の満足度】

「地域保健・医療の充実」について、満足している人と不満を持っている人の両方が他の施策より多い傾向にあります。また、「高齢者福祉の充実」「地域福祉社会の充実」において、前回調査時より市民満足度が低い結果となりました。

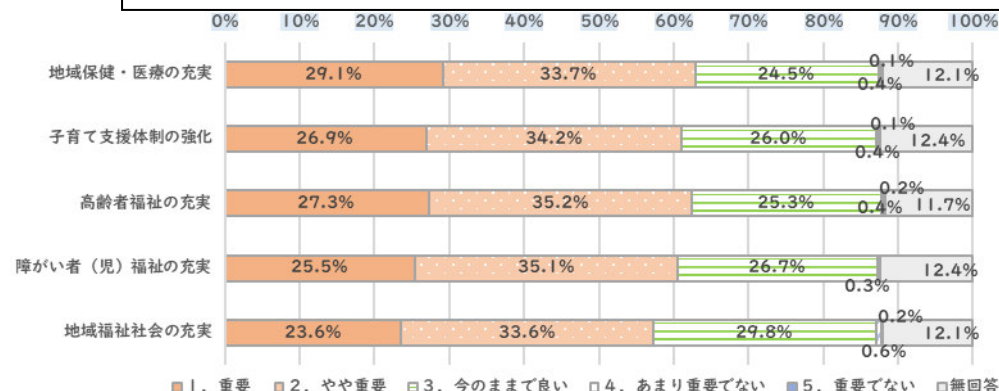


施策	市民満足度※	前回 (平成29年)
地域保健・医療の充実	21.0%	20.9%
子育て支援体制の強化	17.3%	15.9%
高齢者福祉の充実	18.1%	19.0%
障がい者（児）福祉の充実	14.4%	—
地域福祉社会の充実	11.2%	12.2%

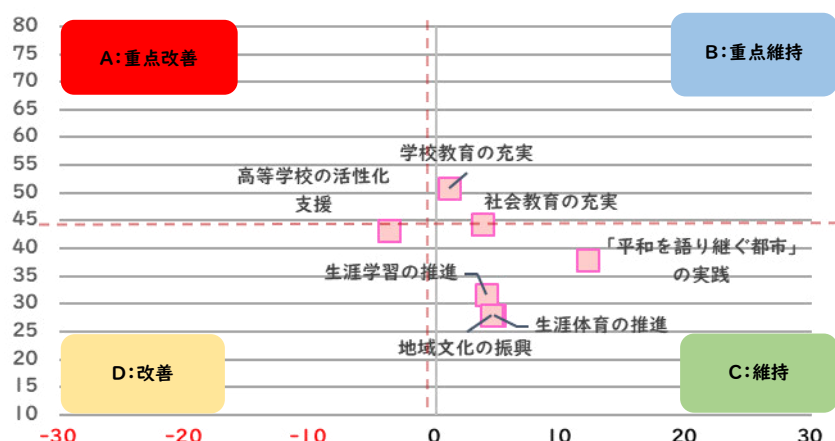
※満足・やや満足と答えた人の割合

【今後の重要度】

重要性を感じている人が全ての施策で過半数を超えており、特に満足度調査において満足している人と不満を持っている人が多かった「地域保健・医療の充実」に対して、重要性を感じている人が多い結果となりました。

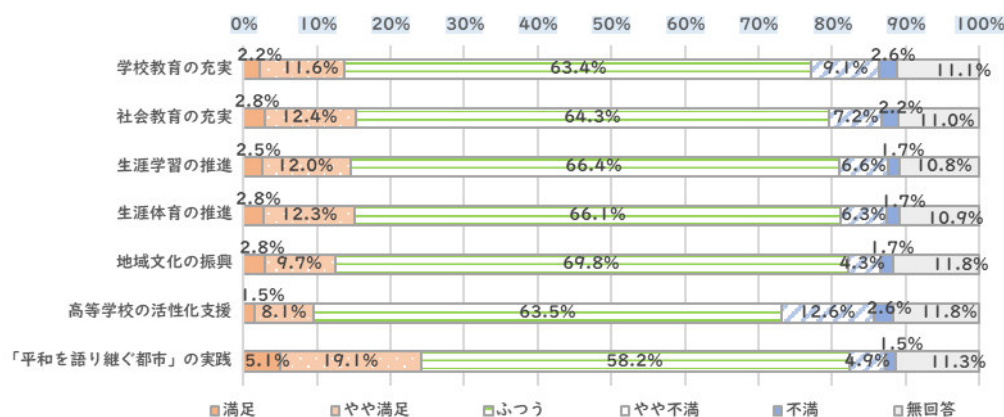


■教育文化分野



【現在の満足度】

「平和を語り継ぐ都市の実践」について、満足している人が多い一方、「高等学校の活性化支援」「学校教育の充実」に不満を持っている人が多くなっています。また、「生涯学習の推進」「生涯体育の推進」「地域文化の振興」「高等学校の活性化支援」において、前回調査時より市民満足度が低い結果となりました。

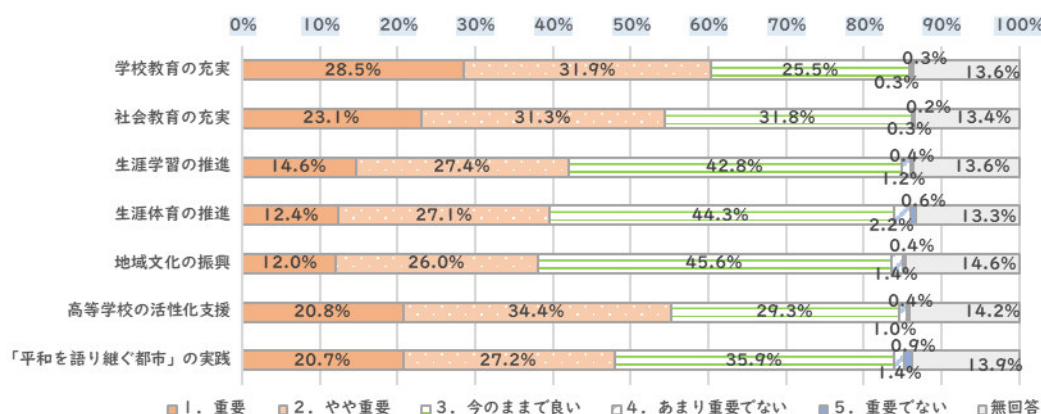


施策	市民満足度※	前回 (平成29年)
学校教育の充実	13.8%	13.3%
社会教育の充実	15.3%	13.5%
生涯学習の推進	14.5%	15.4%
生涯体育の推進	15.1%	17.3%
地域文化の振興	12.5%	16.1%
高等学校の活性化支援	9.6%	10.9%
「平和を語り継ぐ都市」の実践	24.2%	23.9%

※満足・やや満足と答えた人の割合

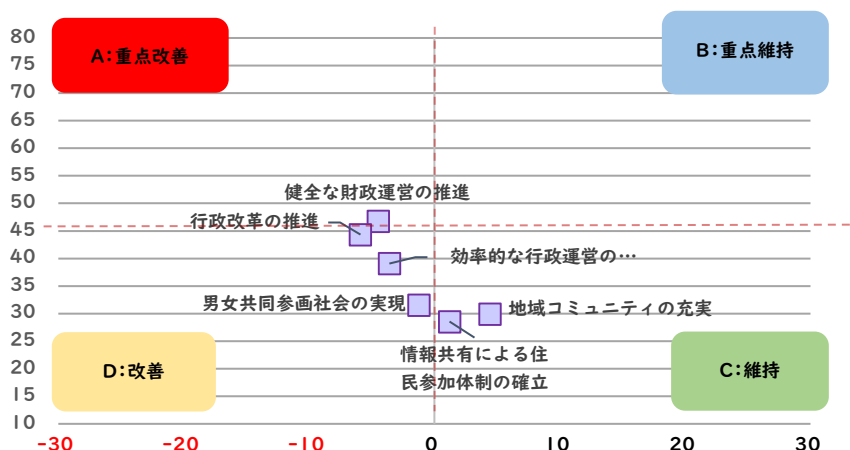
【今後の重要度】

満足度調査において不満を持つ人が多かった「高等学校の活性化支援」「学校教育の充実」のほか、「社会教育の充実」にも重要性を感じている人が多くなっています。



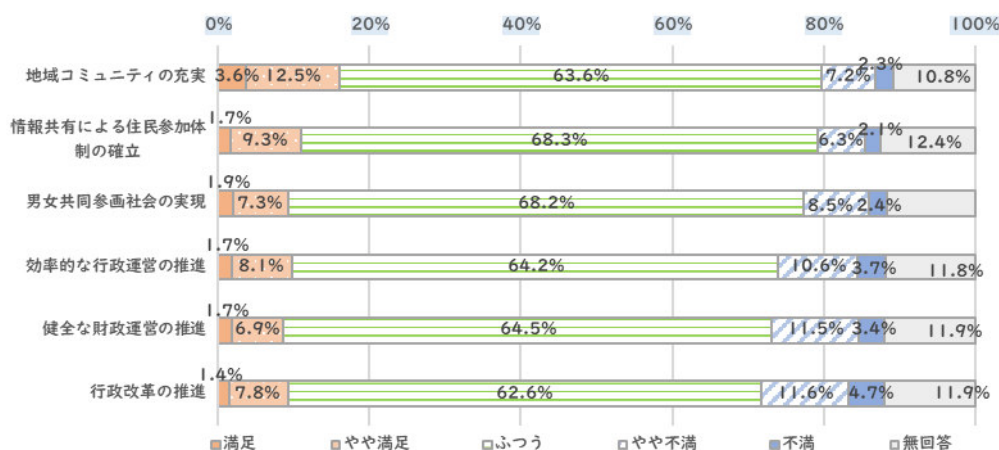
Ⅱ. 調査の結果

■協働参画分野



【現在の満足度】

「地域コミュニティの充実」について、満足している人が多い一方、「行政改革の推進」「健全な財政運営の推進」に不満を持っている人が多くなっています。また、「地域コミュニティの充実」「効率的な行政運営の推進」「健全な財政運営の推進」において、前回調査時より市民満足度が低い結果となりました。

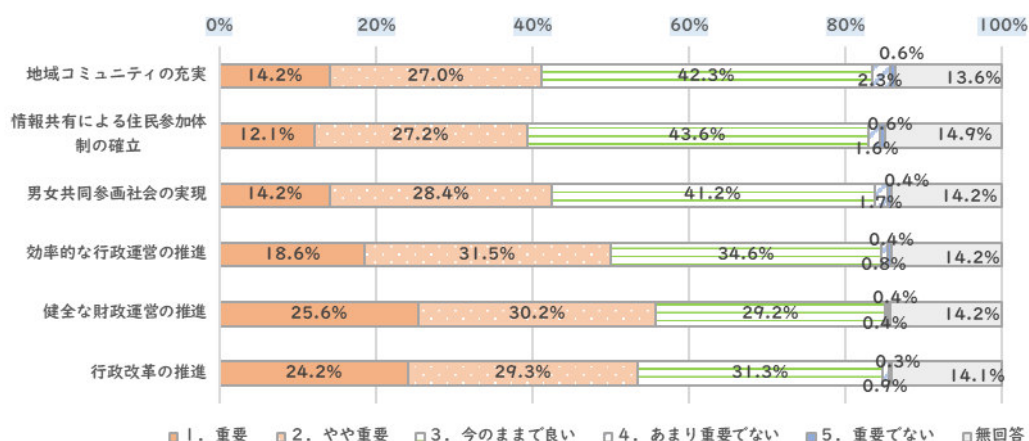


施策	市民満足度※	前回 (平成 29 年)
地域コミュニティの充実	16.1%	17.7%
情報共有による住民参加体制の確立	10.9%	10.6%
男女共同参画社会の実現	9.2%	9.0%
効率的な行政運営の推進	9.8%	10.2%
健全な財政運営の推進	8.6%	9.5%
行政改革の推進	9.2%	9.2%

※満足・やや満足と答えた人の割合

【今後の重要度】

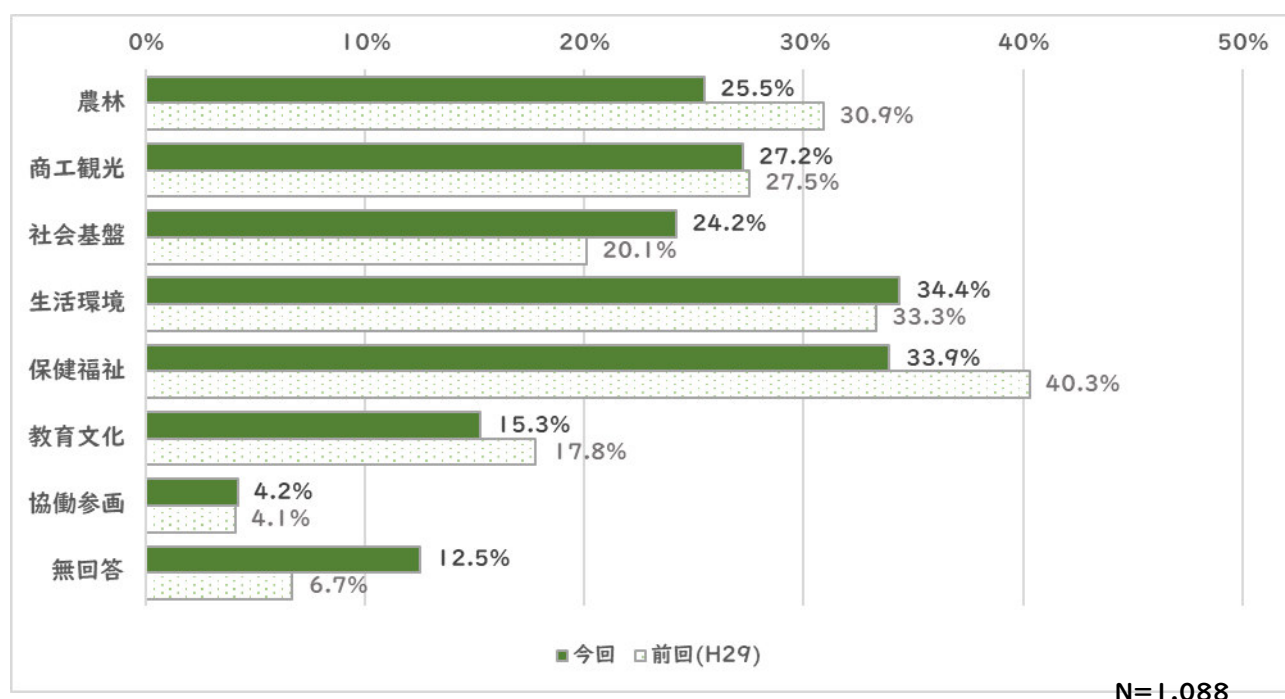
満足度調査において不満を持つ人が多かった「高校学校の活性化支援」「学校教育の充実」のほか、「社会教育の充実」にも重要性を感じている人が多くなっています。



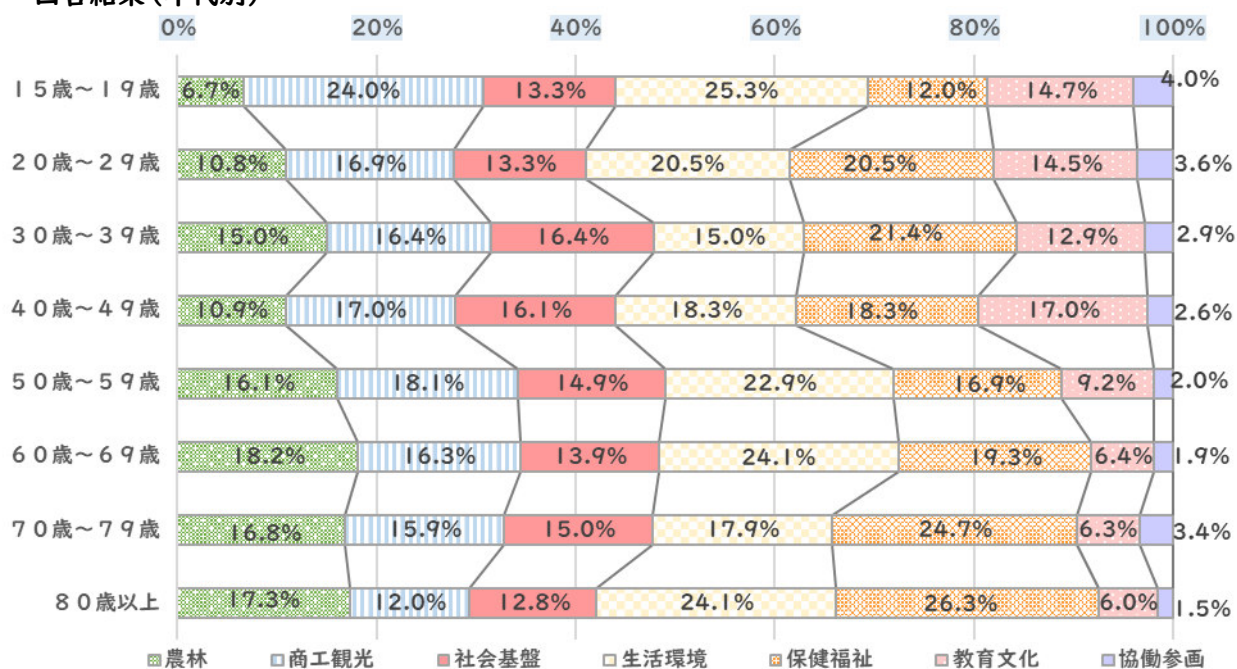
【問 12】 【問 11】の「現在の満足度」「今後の重要度」を総合的に判断して、今後の南九州市のまちづくりにおいて、特に重要だと考える分野はどれですか。(○は2つまで)

「生活環境」が 34.4%と最も多く、次いで、「保健福祉」の 33.9%、「商工観光」の 27.2%の順となっています。

年代別にみると、20 歳未満は「商工観光」を重要だと考える傾向にある一方で、「農林」は 50 歳代以上、「保健福祉」は 70 歳代以上が重要だと考える傾向にあります。



回答結果(年代別)

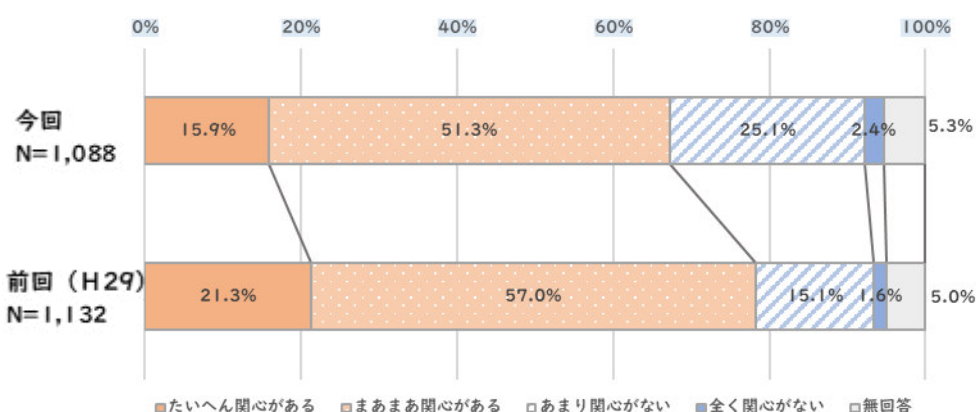


4. まちづくりへの市民参加について

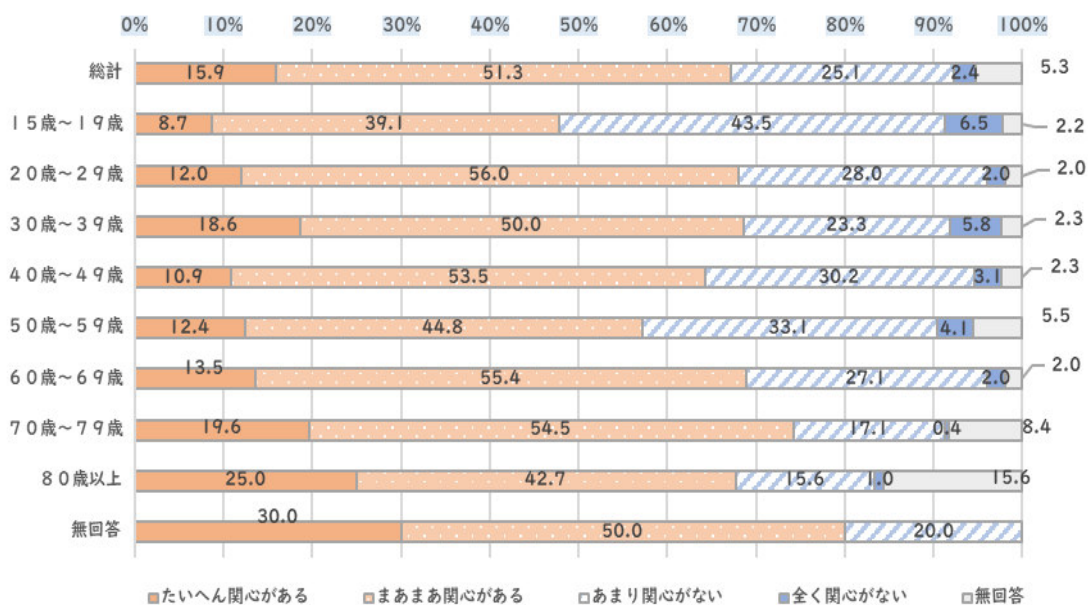
【問 13】あなたは、南九州市のまちづくりについて、関心がありますか。

(○は1つだけ)

「まあまあ関心がある」が 51.3%と最も多く、次いで、「あまり関心がない」の 25.1%、「関心がある」の 15.9%の順となっています。「関心がある」「まあまあ関心がある」と答えた人の割合は、前回の調査より11.1%下回る結果となりました。

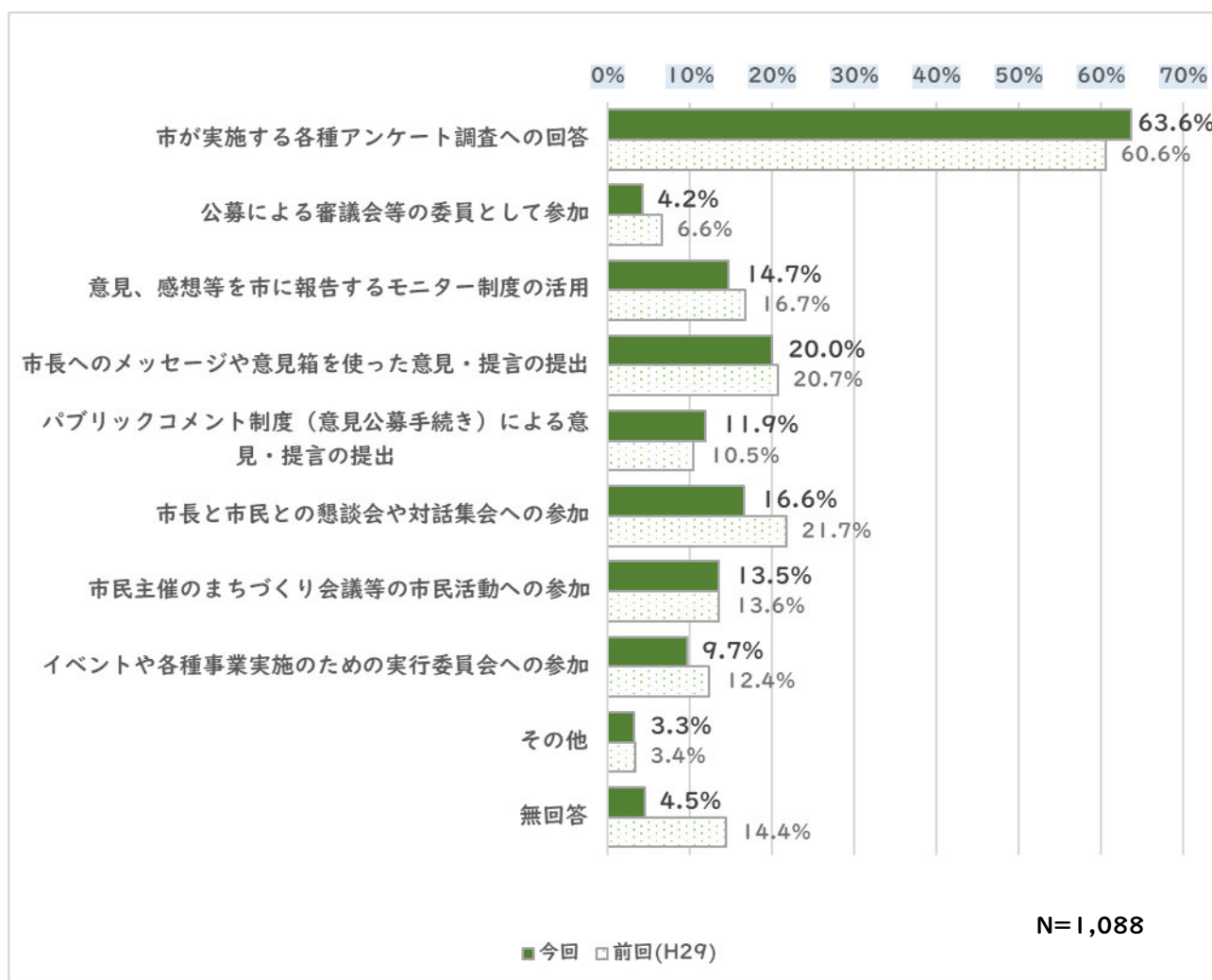


回答結果(年代別)



【問 14】 あなたが、市政に参加する機会があった場合、どのような方法で参加したいと思いますか。(○は3つまで)

「市が実施する各種アンケート調査への回答」が 63.6%と最も多く、次いで、「市長へのメッセージや意見箱を使った意見・提言の提出」の 20.0%,「市長と市民との懇談会や対話集会への参加」の 16.6%の順となっています。

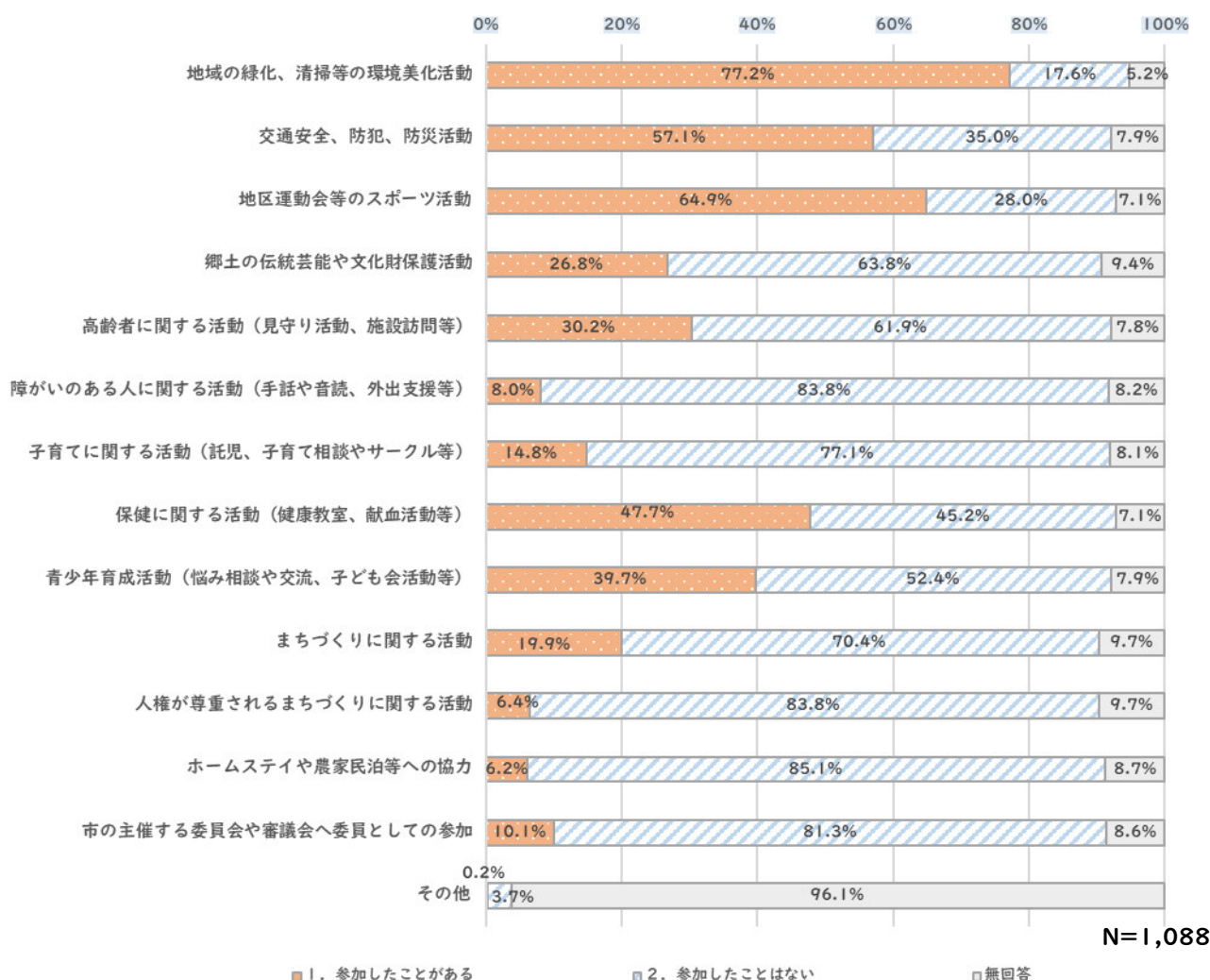


【問 15】 あなたは、自治会活動やボランティア活動等の市民活動に参加したことがありますか。また、今後、参加してみたい活動がありますか。
（「参加経験」と「今後の参加意向」の項目ごとに〇は1つつづ）

■参加経験

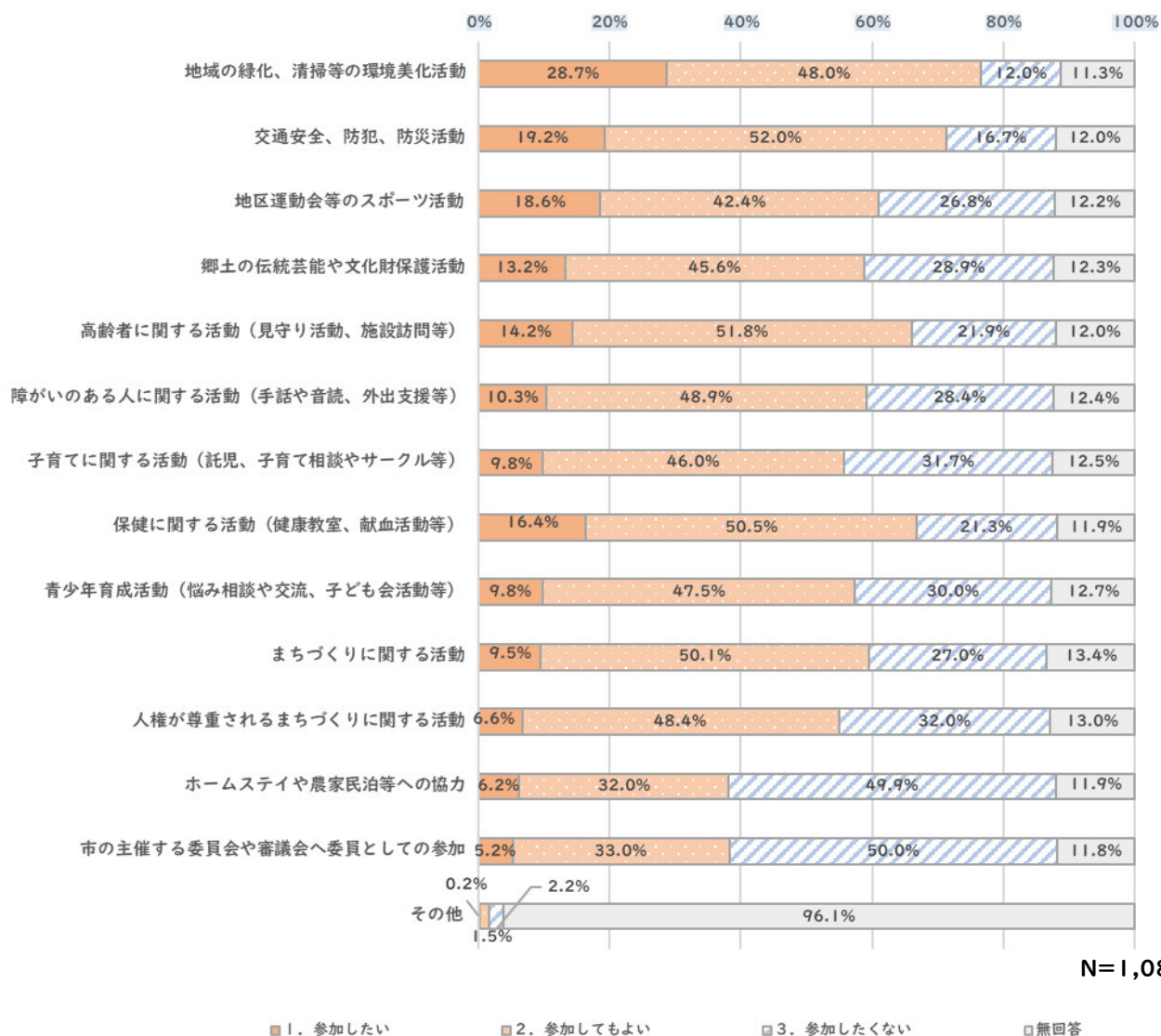
「地域の緑化、清掃等の環境美化活動」、「地区運動会等のスポーツ活動」、「交通安全、防犯、防災活動」は、5割以上の方が「参加したことがある」と答えました。

一方で、「障がいのある人に関する活動（手話や音読、外出支援等）」「人権が尊重されるまちづくりに関する活動」「ホームステイや農家民泊等への協力」「市の主催する委員会や審議会へ委員としての参加」については、8割以上の方が「参加したことはない」と答えています。



■今後の参加意向

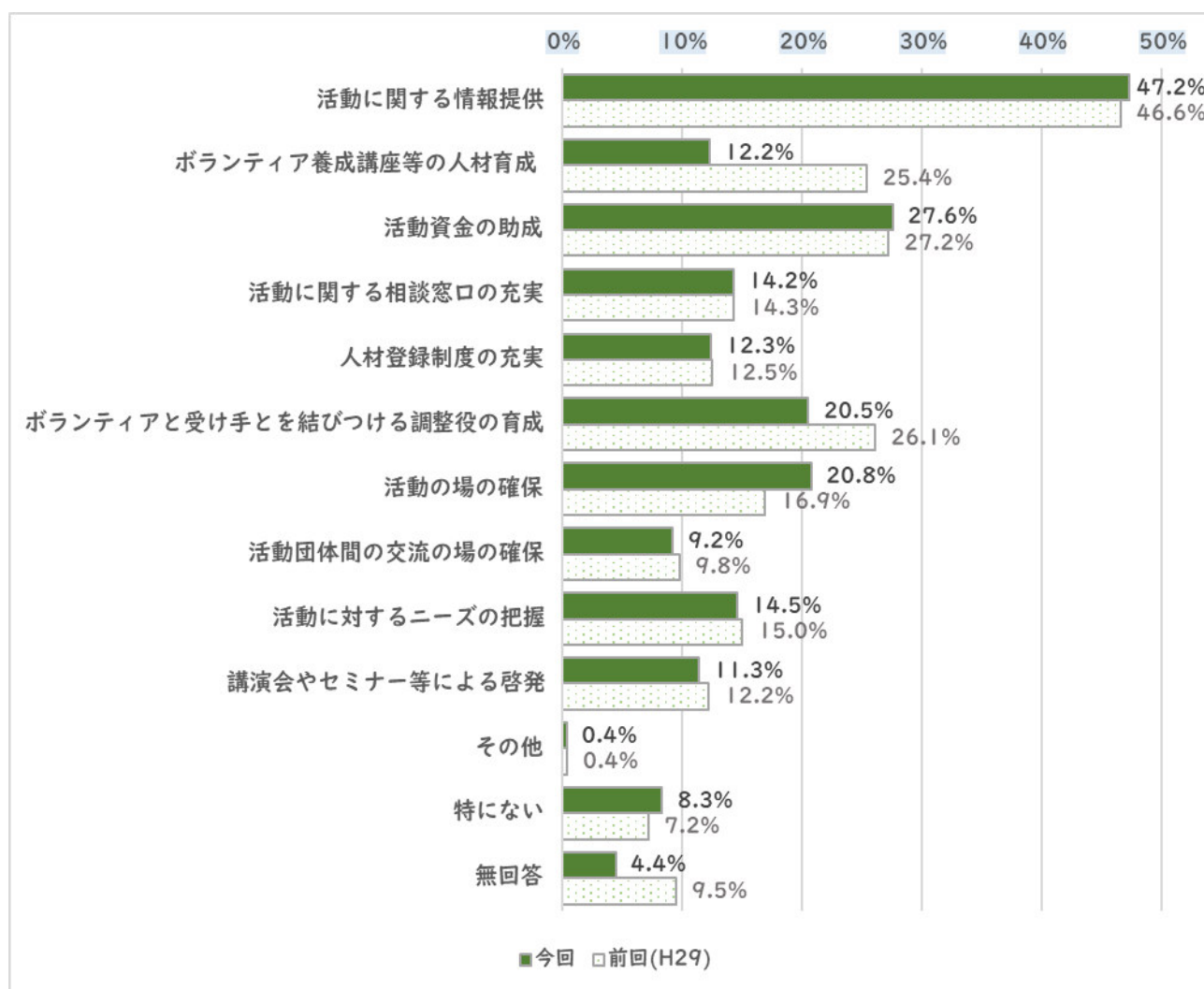
「地域の緑化、清掃等の環境美化活動」「交通安全、防犯、防災活動」に「参加したい」「参加してもよい」と答える人が多い一方で、「ホームステイや農家民泊等への協力」「市の主催する委員会や審議会へ委員としての参加」に「参加したくない」と答える人が多くなっています。



【問 16】ボランティア・NPO活動等を活性化するためには、南九州市はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。(〇は3つまで)

「活動に関する情報提供」が 47.2%と最も多く、次いで、「活動資金の助成」の 27.6%、「活動の場の確保」の 20.8%の順となっています。

「ボランティア養成講座等の人材育成」や「ボランティアと受け手とを結びつける調整役の育成」に必要だと答える人が少なくなっている一方で、「活動の場の確保」に必要だと答える人が多くなっています。



5. 自由意見

南九州市の施策やまちづくりについて、ご意見、ご提案（アイデア）などがありましたら、ご自由にお書きください。

（一部抜粋）

■農林

年代	地域	意見
30 歳代	知覧	県・JA と連携して、もう少し農業振興に市がリーダーシップを取って頑張ってもらいたい。
40 歳代	知覧	地産地消をもっとして欲しい。自分たちのまちの食べ物をもっと食べる場所、買う場所があれば良いと思う。とり・豚・牛・お茶・海産物を総合的にコラボしたイベントがあれば、市外から来る人が増えるのではと思う。一緒に販売するイベントなどあればうれしい。
60 歳代	顚娃	茶生産日本一でなく、所得での No.1
70 歳代	顚娃	産地づくりを積極的に行い、産地づくりで所得増大、地域の活性化を図る必要があると思います。個人の力では難しい取り組みでも協同の力で成功させることができます。
		農業を中心とした精神文化豊かな本市の未来を願ってやみません。

■商工観光

年代	地域	意見
10代	知覧	地域の近くにお店をおいてすぐ買い物に行けるようにする。店や子供たちのための公園などを増やし都市化する。そしてその分自然も多く魅力ある街にする。例えば、店があれば近場で個人が求める物が買えたら遠くへ買い物に行かなくて済む。
		平和公園付近のイチョウ並木に冬イルミネーションや、季節問わず、コロナで屋台の場がないので、空き地などを利用して有料の場所提供などしたら、商工観光など発展し、人が多く行きかう場、市に近づくと思う。
		観光業に力を入れ、人を呼び込む。
20代	顥娃	アミュをつくる。映画館が欲しい。イオン欲しい。もう少しでかいショッピングモールをつくる。ジェットコースターをつくる。
	知覧	タイヨーだけでなく、コスモスとかダイレックスみたいなお店を増やしたらいい。 ふるさと納税返礼品のアピール強化（南九州市に住んでいても自分で調べるまで知らなかった。）
	川辺	「ケモンにカモン!」キャンペーンが良かったです。コロナが増える前は他市にいる家族や友人にすすめました。 コロナが増えており、仕事上特に注意が必要で外出できない状態です。テイクアウトできる店等コロナ中でもできることを知りたいです。コロナに感染した人が職場に戻りづらい環境にある場合が多いようなので、コロナ感染悪という考えをやるように伝えて欲しいです。
30代	知覧	知覧町は川辺・顥娃町に比べて買い物できるお店が少なすぎる。不便すぎます。観光に重きを置きすぎだと思います。住みにくいです。家賃も不便な割に高いです。
		買い物をする場所が全くない。コンビニが一つでも国道沿いになれば助かります。
		足湯があったらいいと思います。武家屋敷周辺に。
		買い物できる場が少ない。
		閉校になった高校の活用をすればいいと思う。他の市がしているようにキャンプ場施設や校舎を一般の人が気軽に利用できるようにしたり（キッズスペースを作って親同士の交流や多人数の集会）、貸店舗やレンタルオフィス等人が集う場所にすれば少しは活性化されるのではないかな。
		観光の街であるが、観光資源に甘えて市ははじめ関係機関の観光への仕掛け・取り組み・活性化への方策が弱い。（取り組んではいるが、アイデアや内容が乏しいと感じる）ので、もう少し充実を図ってほしい。地域おこし協力隊も有能な方々が多いので、市と連携して活動や彼らのアイデアを生かすことも考えてほしい。コロナ禍で大変な中だと思うが、頑張してほしい。
		元看護学校の再利用等の検討を。

年代	地域	意見
40代	知覧	お茶やお芋など良い生産物があるので、ふるさと納税にもっと力を入れたらいいと思う。(南さつま市のように)
		ある程度の規模の企業誘致。 企業の誘致による雇用の創出。
	川辺	コロナによりお祭りなどが中止になってしまい、一段と商店街がさみしく感じます。以前(1年程前)されていた商店街をあげてのお弁当販売など、何かワクワクできることがあれば…。他の市町村に比べローカルTVで取り上げられることも少なく、これといった特色がないように思います。川辺町在住ですが、私ですら他の2町のことはほとんど知りません。アピールできる「何か」がほしいですね。
50代	額娃	せっかく釜蓋神社や番所鼻があるのに、飲食店や宿泊施設等、お金を落とす場所がない。
	知覧	南九州市の商工業を活性化させるためには、地元企業が儲からなければ税金の収入も入ってこないと思います。入札等を市外に頼んで南九州市の収入は益々減っていくのではないのでしょうか。入札の募集業者の選択を考えてもらいたいです。
60代	額娃	働く場所がもう少し多ければ、若い人たちも地元に残り家庭を持つのではと思います。過疎化を防いで欲しいものです。
		・若い人が働く場所づくり ・南九州市内に大企業を持ってくる ・川をきれいにし、クルージングを楽しめる場所を作る ・映画館を作ってほしい
		働ける場所が少ない。若い人たちが働ける大きな会社があればと思う。
	知覧	観光の町として南九州市を蘇らせてもらいたい。コロナ収束後に平成20年頃の観光来客者数100万人を再現してもらいたいと思います。そこで要望ですが、知覧庁舎移転後の跡地に駐車場(大型バス・一般車両)を確保し、武家屋敷周辺の有料駐車場を含めて全て無料化することで、来客者増に繋がると思います。
	川辺	工業団地の計画がなされて企業誘致できず計画が廃案となった田んぼが構造改善されないまま残り大型機械作業に支障をきたしている。行政の責任ではないか。 若者が生きがいを持って就労できる農林漁業にもっと計画的に投資するか、企業誘致に積極的に取り組んでいただきたい。
70代	川辺	川辺の商店街でもっと自由に交流が出来て、気軽にお店に入れるような雰囲気をつくれないうことです。
80代以上	知覧	若者が働く場所の誘致。

■社会基盤

年代	地域	意見
10代	顥娃	交通の便の改善
20代	顥娃	道路の老朽化が激しいので、整備を進めてほしい。
	知覧	交通の便に不便を感じます。バスも1時間に1本しかないし、鹿児島市内に行くのも大変です。なので、ひまわりバスのように誰でも鹿児島市内に行けるバスや乗り物を作してほしい。
	川辺	交通機関の充実、レジャー施設 もう少し、市内との交通アクセスを良好にしてほしい。JR やバスの本数など
30代	川辺	子どもの遊び場所が少ない。(遊具・公園等) 以前(20~30年前)は遊具が沢山あったが、現在の南九州市には遊具が少なすぎる。これでは外に出て遊ぶことがなくなる。
		知覧や顥娃の賃貸情報の公開が少なく、住居選択しづらい為、ホームページ等で空き状況や家賃を公開すれば住みたいと思う人も増えると思う。
		諏訪運動公園の遊具が危険な物ばかりなので、対応して欲しい。他に子どもたちが安心して遊べる公園がない。
40代	顥娃	交通の便について、とにかく顥娃から通うのにどの高校も不便。だから、みんな市内の高校へと行ってしまおうのです。
	知覧	子供達(小学生)が楽しめる大型遊具公園を新設してほしい。こういう施設があることで子育て世代が住みたいと思う。県内外からあんな公園に行きたい、遊びたいと思うたくさん遊んでる土地があるので、将来を見据えて大型公園を建設してほしい。
	川辺	年をとってからは、交通の便が悪いことが心配です。ひまわりバスは目的地まで言行けることが少なく使いづらいので、タクシーのような少人数で目的を指定して乗れる方法を考えてほしい。
		子どもが遊ぶ公園とか、アトラクション的な雨でも遊べるところがほしい。
		市の人口が年々減少している中で、市の魅力をもっと外部へ発信しながら県外の若い方々に移住してもらえようプランがあれば良いと思う。(例)住宅の提供(空き家等を活用して)や移住してきて定住してくれれば補助するなど。とにかく人口減少を抑えることが大切だと思います。
50代	顥娃	素晴らしい自然環境があるので、維持・管理を継続してほしい。(例)シーホーワーク
	知覧	高齢者の事故が多くなっている。ひまわりバスも遠回りをして便が少ないため、自家用車を使う現状がある。交通環境を整えることで、住みよい地域づくりが急がれると思う。
		廃家屋が急増し、景観的にも安全対策にも危機的状況であるため、市と各種関係機関と連携のうえ、根本的対処を望む。

年代	地域	意見
50 代	川辺	南九州市から空港までのバスが一日一便でも有ったらと思います。 新しい公園をつくってほしい。ウォーキングやジョギング、犬の散歩、トレーニング用品など、小さい子どもからお年寄りまで幅広い年齢の方に利用される公園をつくってほしい。 公園についてですが、数年前にも書かせていただきましたが数が少ないと思う。子供も大きくなり公園に行くこともなくなったが、他市町村の公園に車で出掛ける事が多かったので、もっと身近に公園があればよかったと思う。でも数何年前から諏訪の公園が明るくきれいになり、とても良い。ありがとうございます。
	不明	川辺の岩屋公園は着工から時間をかけ見事に自然と人工の調和がとれた癒しの公園となっています。30～40 年前の建造物には、お金をかけクオリティの高い物もあります。バーチャル空間の存在が増すほど、もしかしたら二度と作れない建築等に目を向けてもいいのではと思います。
60 代	顥娃	人口減少の流れの中で地方都市が目指すべきはコンパクトシティ。簡単には実現できないと思われるが、青写真を描いてみてはどうか。
	知覧	アグリランド顥娃ミニゴルフが閉鎖となり、親子・友人で楽しむ機会が少なくなった。低コストでの維持を検討したり、内容を変更（ミニサイズ化）して、再開を検討してほしい。 知覧の平和公園、川辺の岩屋公園の遊具の使用禁止のロープが長期間張られている。子供達の遊び場所が制限されているのは、可愛相だ。早急に修理するなり新しい遊具を取り入れて欲しい。日祭日には多くの親子連れが遊んでいる所です。
70 代	顥娃	綺麗な公園がほしい
		住宅（マンション等）が南九州市（特に顥娃町）に建設されたら若い人が増え、活気のある町になる
		ひまわりバスを再活用できる様にして欲しい。小さな集落で乗り継いででも、他の町村に行ける様にお願いします。
	知覧	小京都祭り会場のトイレの建替え及び外国人観光客に配慮して洋式トイレを多くしてもらいたい。（他の施設と比べて貧弱であり、トイレは重要ではないか）
		道路脇を歩いていた住民が車にはねられる事故を時々耳にする。道路には必ず電動車椅子が通行できる幅の歩道を設置してください。
		ひまわりバスは使い勝手が悪い。市民にアンケートを取って、多くの人にとって使い勝手の良いひまわりバスのルートや時間帯に修正してほしい。歩くのがおぼつかない人が車の運転をしているのを見るが、車の免許証を安心して返納できるひまわりバスの体制にしてください。 道路の凸凹の部分が多い気がする。
	川辺	幼児・小学生などが遊べる遊具等を設置してほしい。特に川辺町は、広い公園はあるが、遊具が置いていない。

Ⅱ. 調査の結果

年代	地域	意見
70 代	川辺	急傾地の道路排水溝のヘアピンカーブで排水溝が道路横断し頻繁に目詰まりをおこし行政, 市議会議員等に対策をお願いするも 20 数年放置されており, ハザードマップは絵にかいた餅で行政は地域住民の生命財産を守っていただけるか。ボランティアでのゴミ上げにも限界があり, 自治会を通じ最近では市役所にゴミ上げをお願いしていますが, この程度の対策が何で放置されるのか理解に苦しむ。(永田西-大倉野線)
80 代以上	知覧	バスを 1 時間に 1 便くらい出して欲しいです。
	知覧	平和公園自由広場の奥の便所付近から車道まで木葉が落ちているため, ボランティアで週 2~3 回掃除を行っています。休憩所の藤棚の剪定をお願いしたい。
	川辺	空家対策を強化してほしい。

■生活環境

年代	地域	意見
20 代	知覧	河川敷作業は地域の人とするのではなく、所有者や市役所職員がすべきです。作業をする時期も見直してほしい。夏や冬ではなく、春や秋にすべき。1 年に 1 回でいい。
30 代	知覧	外部から来た人への風当たりが強く、夫の実家がなかったら住みたいとは思わない。ゴミ袋に記名が必要なことも個人情報の部分からしてもあり得ないことだと思う。娘がいるが、田舎だからストーカー等の被害はないだろうと思いたいが、年頃になるまでにこの記名の制度がなくなってほしい。
		ゴミ袋がやぶれやすく、使いづらい。
	川辺	ごみの分別がこんなに大変な所に住んだのは初めてで、長く住みたいと思えない。また、地域ごとに当番でプラスチックゴミとか朝や夕方立たないといけないのでびっくりした。若い世代には向かないやり方だなと思う。朝6時に音楽が流れるのもどうかしてほしい。迷惑です。
		ゴミなりの出し方を統一してほしいです。川辺は本当に不便で、指宿から移住しましたが、やわプラ?なんだそれ?と何故川辺だけそんなことになっているのか意味不明です。時代錯誤かと思うところがたくさんです。
60 代	知覧	野焼きが多すぎます。家庭で焼いている人が多い。やめさせてほしい。
	川辺	知覧中央浄化センターの下水処理能力について伺います。新庁舎が新町に建設されることで、周辺の人口増が想定されます。このことで、下水処理能力の現状と今後の見通し等についてお願いします。
70 代	川辺	市内全自治体の自主防災組織だけは結成されているが実践活動が乏しいので、市防災担当課が先だって乳幼児から障害者・高齢者を含む「安心安全マップ」を各自治体へ配布を求む。
		災害によるインフラ整備について、特に日常生活に欠かせない「水」の確保が非常に大切かと思います。井戸とタンク間のパイプの耐震化を図るとともにタンク（貯水池）に給水車に給水する蛇口と一般家庭用の蛇口を設置する。旧3町に 1 か所・・・。
80 代以上	顥娃	集落に防火水槽が設置してありますが、防火水槽の表示板が錆びついています。塗り替えて遠くから見ても分かるようにしてもらいたい。

■保健福祉

年代	地域	意見
20代	知覧	南九州市は医療機関が少ないと思います。総合病院をつくるべきです。病院が少ないので、鹿児島市内まで行っています。すごく不便です。看護学校跡地や手蓑小跡地に大きい病院を作してほしいです。知覧は医者が高齢の人ばかりなので、若い医者を採用して欲しいです。
30代	顥娃	子育て支援の給付金をあげてほしいです。 医療費も無料化を進めるべきです。
	川辺	市の広報紙に子育てに関する参加型のページをつくってほしい。 南九州市へ結婚を機に住んでいます、自然の豊かさとはよい静観が気に入っています。小さな町ですが、商工会などまちづくりに力を入れていて買い物などを含め生活がしやすいです。今の良いところをそのままに、子育てがしやすい町へとになっていくことを期待しています。
40代	顥娃	子どもから大人、高齢者の生き生きとした生活を守るために各町に温泉施設は今後も残して欲しいです。そして今となっては顥娃だけになってしまったスイミングスクールも利用運営を検討・改善したうえで続けていたきたいと思います。一度は故郷を離れても、また帰ってきたいと思える南九州市でありますように。グランピングなど他の施設の併設も考える価値があると思います。
		顥娃町に住んで十数年が経ちますが、気になっていることは、とにかく病院（特に小児科）が無い事、小中学生が遊べる施設が無い事が気になります。若い人たちが便利なおところに住む背景には、この2つも重要だと思っています。
	川辺	医療費の控除を中学校終了前から高等学校終了前までにしたいです。
50代	知覧	一人暮らしのお年寄りさんや、二人暮らしだけど地域を知らない方、いっぱいいると思います。介護スタッフに任せているのではなく、皆で意見を出すと良いアイデアがうかぶと思う。その方々に今どうしてほしいのか、その方々がどうしたら誰にも迷惑かけずに暮らせるのか。
	知覧	知覧自体に大きな病院がないので、誘致すべき。 医療機関を知覧町内に作って欲しいです。病院を受診する時、近隣に病院がないので鹿児島市内まで探していかないとダメで、大変不便です。看護学校跡地、松山の二松中跡地に総合病院を作ってください。それぞれ受診したい科が本当になく、近くても枕崎市、南さつま市です。知覧は飲食店も少なく、若い人たちにも利用して欲しいと思うこともあります。小学校には地域ごとではありますが、中学校ももう一校あれば良いと今まで思いました。
60代	川辺	旧古殿保育園をドッグランとして開放し、ここで働く人（環境を整えたり、料金を受け取ったり等をしていただく）は、引きこもりの人や軽度障がいのある方、高齢の方等にしていただくというのはどうでしょうか。南九州市の収入までには到らないかもしれませんが、トントンでも場所の活用と働く方々のやりがい・生きがい等につながればと思います。
	顥娃	生活保護者の基準を見直し、障害者の人が安心して長期的に生活できるように。

年代	地域	意見
60代	川辺	子育て世代の移住を促進させる施策 働ける場所の確保, 住宅の提供, 数年間の移住奨励金, 保育所等の充実, PTA 等の役割の軽減, 学校無償化
70代	川辺	高齢者が多いためできるだけ健康にいれるように運動(遊べる)場所を住居の近く, できれば歩いて行けるように作って欲しい。いつでも, だれでも, 無料で。
80代以上	知覧	入院施設のある病院。

■教育文化

年代	地域	意見
30代	顥娃	幼稚園・小中高等学校の無料化, 給食費の無料化など色々やることがあると思います。
	知覧	コロナが流行して, 初めてここに住んでいて良かったと思った。子育て世帯の小中学生の間だけの移住等がもっと進めばいいのと思う。小規模の小学校が多く, 税金がもったいないと思う。手厚いのかもしれないが, 保育園よりも少ない児童数は問題だと思う。
	川辺	南九州市の小学校で特認校制度を実施している学校は0である。小規模で温かい雰囲気の学校に転校したいと考える不登校児の為にも1つは特認校制度を取り入れてほしい。
40代	知覧	体育館を新しくしてほしい。舞台のない, 客席のない(椅子)のない体育館は使用しづらい。
		知覧小学校の移転はないと思われます。これから先, 1年生を迎える子供達が沢山おられます。大きいランドセルをしょって登下校する姿が不憫でなりません。犯罪に巻き込まれないかも心配。毎朝 親の送り迎えが行きかっています。どうかスクールバスの運行をお願いします。この地に定住促進で来た者です。
	川辺	今40歳です。子ども4人です。川辺が好きです。ただ, 子どもたちの将来と自分たちの老後(20年後以降)を考えると不安しかありません。おそらく子どもの高校進学くらいには鹿児島市内へ引っ越すかなと悩んでいます。川辺高校が今年1クラスと聞いてさすがにショックでした。良いアイデアがあればいいですが。思いつかないので何とか皆さんに頑張してほしいです。
50代	知覧	小中学校の統廃合が進むが, 学校は地域を中心であり, 現在の保護者だけでなく地域住民の声を広く聞いて, 安易な統廃合は進めないで欲しい。
	川辺	ふれあいスポーツランドみたいな施設が欲しい。ジムなど1日200円で利用できるような。
		是非, (公営)トレーニングジムを建てていただきたいです。わくわく温泉, 知覧温泉の2階にトレーニング室の確保が可能であるかどうか検討をお願いしたいです。(健康体力づくりのため)
60代	知覧	子育て世帯の移住定住施策を急がなければ市勢は衰退するばかりです。こども医療や給食費などの負担支援などは財政出動の割に効果が薄く移住の動機付けにはならないと思います。南九州市で子どもを育てたくなるようなユニークかつ大胆な教育施策が必要だと思います。例えば英検やTOEIC, 英会話力向上に目覚ましい実績をあげ, 他市と差別化するなど, 子どもたちの個性に合わせながらも本市で学ぶことによりレベルアップできる施策の展開はいかがでしょうか。「公教育ですべきことか」との意見もあるかも知れませんが, 発想を大胆に変えなければ未来はありません。

年代	地域	意見
70 代	顥娃	小学校を各町1校化して教育行政のスリム化を図り、廃校は広域（又は地区）公民館とする。（緊急避難所とする）
		屋内で気軽に運動ができるような場所（例えば卓球場など）があれば良いのになと思う。
	知覧	平和会館の語り部が県外では 20 歳前後の若い女性がやっているところもある。（例：広島平和会館，京都舞鶴会館）
	川辺	健康増進のため室内体育館でいろんな運動ができるような設備を作してほしい。

■協働参画

年代	地域	意見
30代	顥娃	県外から越してきて、何も分からずゴミを捨てる為集落に入ったが、毎月お金も払って、このコロナの心配のある中、毎月わざわざ対面でお金を払いに行く事、集まって草刈り（行かなければ罰金）、敬ろう会を追加でお金を払ってしようとするのが、何故わざわざ集まってしようとするのか意味が分からない。コロナをうつしても嫌だし、うつされても嫌だし、この町は昭和の時代で止まっているのかと思った。税金も納めているし集落費も払っているのだから、草刈り等も業者に頼めば良いと思う。早く、集落のない指宿の市街地に引っ越したい。
		市の庁舎建設に対して。施策やまちづくりの大きな拠点となる庁舎は、一極集中の大きな場よりも、各町、各区、各自治体へ細やかなニーズを拾い、素早く実践実行に移せるような、その地域の魅力を引き出していけるようなものであって欲しいと考えています。一箇所集中=コンパクトシティではないはず。また、同じ市に共生する人々、自然を様々な面からサポートすることが市役所の役割であり、未来へ負債を残すような選択はもっと慎重になるべきです。「国が一部負担する」、「補助金が出る」といってもそれらも市民・国民の血税です。
	知覧	地域の活動に参加してみたいと思うが、どこで何をしているのか分からない。広報紙に掲載されている活動もあるが、内容が分かりづらく参加するのが不安。Instagramなどで活動内容紹介などをしてほしい。
		市役所にインターネットが接続されてないと聞いたが、本当か？それで市職員の業務に支障はないかと心配。
	川辺	自治会に加入しないとゴミが出せない為、自治会に加入しているが、月々料金払っているのに年度の会計報告が無い。賃貸の人は活動参加しなくても良いという雰囲気もあり、何の活動にお金が使われているのか分からない。
40代	顥娃	ホームページの充実（転入した時に見る方が分かりやすいように
50代	顥娃	南九州市総合計画について、何一つ計画が実行されていない。このままでは南九州市はダメになります。今の南九州市の現状を把握していますか。あまりにも各地域で市職員での人権差別が多い。まずは行政から改革を願います。
	知覧	公民館活動があるから人が減っているというのが市役所は分かっているのか。公民館活動をしなければ人口は増えるはず。
		パブリックコメントの受付情報は、見落とすことも多い。もっと広報して欲しい。
	不明	無関心なわけではありませんが、あれよあれよという間に新庁舎が建設されていくような気がします。大事なことなのになかなか自分事として取り込めていません。考え出すときがありませんが、生まれてくる子たちが健やかに年を重ね、穏やかに暮らせるように考え行動し続けるしかないと思います。

年代	地域	意見
60代	顥娃	大変激しい指摘になりますが、他地域と比較して行政幹部と職員の質が極めて劣っているように見える。自分の置かれた立場がどのような立場であり、どのような役割があり、責任があるのかを分かっていない職員が多く、その体質が永年に渡って染み付いてしまっている。人が離れてしまうのは当然。対策は一つ、行政幹部の人事を一新するしかない。グローバル企業で鍛えられた人材グループで行政組織を構成し、組織体制・内部統制・人材育成に取り組む必要がある。それでも10年は必要だと思う。根本原因は、「郷土愛」の薄さです。
	知覧	市報は配られるのが私の集落は毎月26日なんですが、助成などの書類提出期限があと2日しかないときがあって、間に合わない！期限に余裕があるよう配って欲しい。期限を長くして欲しい。
	川辺	田舎暮らしの時は近所との付き合いもありましたが、町の方になると付き合いもなく残念な気持ちです。
		新庁舎建設にあたって、3月定期議会に基本計画・実施設計の予算が提案される予定である。耐震構造を含む50年くらい使用可能な建物になるので、南九州市のシンボリック建物となるよう多目的・観光的・体験的（例えば、お茶加工・さつま芋加工・スイーツ加工・牛肉豚肉加工施設と食体験コーナーなど）施設等と店舗・テナント及び若者定住策として上層階にマンション機能を含む複合的建物を望む。
70代	顥娃	広報「南九州」を過去3年間手にしたことがない。この件については文書にて連絡（顥娃・市役所）したが沙汰無し。行政者としておかしいと思うべきである。
		市内に企業がないため、若者は都会へ就職して人口減より、今後より一層進み限界集落が増え、より細かな行政サービスが必要となり職員の業務が増える。また、年金生活者の増加により税収が減になるとともに、購買力が落ち市の財政負担が厳しい状況になるので職員も危機感をもって業務に邁進していただきたい。
		業務委託できる業種は、どんどん外注し、また、IT技術を最大限に利用して市の組織のスリム化を図って頂きたい。
		新庁舎の落成後は、積極的に旧庁舎を一般企業に貸し出しする。
	川辺	新庁舎建設計画が進められているが、新たな庁舎は必要ない考える
80代以上	顥娃	南九州市が取り組んでいるまちづくりの施設等、このアンケートにより理解し敬意を表します。現在コロナ禍の中、普及していないのか分かりませんが、知らない事業・イベント等が多く、もっと広報を密にしていだければと思います。
	川辺	市の各課より発送される案内や文書に担当者名が記載されていないことがある（保険課や福祉課多い）。責任を持って名前を記載すべき。電話でも名乗らない人がいる。

■その他全般

年代	地域	意見
10代	顚娃	学生が歩いて行けるぐらいの遊べる場所を作ってほしい。正直遊びに行くところがなくて友達を呼びづらい。雑草が生い茂っているような手入れされていない場所が南九州市には多いので、そこを使って何かできないのではないかと考えている。雨やどりがすぐにできるようにしてほしい。もっと「きれいだ」と思える場所がほしい。高齢者には優しいが、子どもたちには優しくないような気がする。このままだと子どもが外へ行ってしまう気がする。顚娃の大川はそういうのを作るのに適していると思う。どうかカフェとか何でもいいからつくってほしい。
	川辺	このようなアンケートをデジタル化すればもっと多くの意見が集まり色々な考えが出ると思う。
20代	顚娃	厳しい財政状況ではあるが、ぜひとも次世代に繋がる持続可能な街づくりを期待します。
30代	知覧	歩道の苔取りを定期的に行ってほしいです。年に1度でも良いので。滑って転んでしまったことが何度もあるので、お願いします。
		子育て世帯や高齢者、決まった職種だけいつも優遇されるのは不平等。独身には何も保障や手当がないように思えるので平等にしてほしい。独身も経済的に苦しいのは同じ。
	川辺	民生委員や子育て支援員など名ばかりで活動しているのか？よくわからない組織・役職があるように感じます。(実際困った時に助けてもらえる関係もないのに、地域の民生委員って書類上の名ばかりの気がします) 子供会の役回りなど〇〇委員、〇〇係などものすごく窮屈な感じです。SNS やインターネットの情報発信も乏しく閉鎖的な感じです。もっと自由で楽しそうな町だと発信出来たらいいのになあ。
40代	知覧	南九州市を「このような市にしたい!」と言っている人が多いのか知りたい。昔ながらを大切にしたいのか、新しいものをどんどん入れていきたいのか。それに向かって支援してほしい。
	川辺	南さつま市に負けない様に、頑張ってください。
50代	顚娃	顚娃町の物価が高い
	知覧	Wi-Fi のある店、交流の場があればもっと人は集まる。災害にも役に立つ。高齢者にも教える教室があればいいと思う。例えば、中高生などから60歳以上の方への教室など、若者の意識も高くなり、交流ができ、何かあった時助け合えて、お互いにいいのでは。例えば、高齢者の方が子供達に、災害時に薪でご飯を炊くとか、食べられる野草を教えるなど。
		街ばかり綺麗にみえます。田舎には、人の手が足りない場所が多いです。一人一人の心が優しくできる様に。

年代	地域	意見
50 代	川辺	ここに住んで良いと思うところがない。他の市では、クーポンを配布したり給食無料化などを行っているが。なにか魅力があれば良いのですが……。不満は無いが、満足していない。
		旧川辺町に残る「区」は、全市一体的な施策やまちづくりを進める上での障害となっている感じがします。地域組織との対話を重ね、全市一体的・統一自治体制になってくれることを願います。
		住んでいる数として南九州市は多いが、住民がいる割には町として活気があまりにもない様に感じる。地域おこしにしても、となりの南さつま市の参考になる所は取り入れては？(地域クーポンなど) 企業が少ない→働ける場所も限られる→人が集まらない。お店が少ないし若い子が増えない。高齢者は増える。住宅支援も少ないし、南さつま市は大きいので子育て世帯は流れていくだろう。
		第一次の計画の結果は、どのようなものだったのでしょうか。問題点などを提起していただかないと方向性がわかりません。
60 代	顕娃	3町が合併してから旧知覧町だけが発展している。特に旧顕娃町だけが今だに変わり映えのない、むしろ寂びれていっている。もっと町全体を平等に整えてほしい。まちづくりも知覧に集中しているので、顕娃に住んでいる人にとっては大変不便である。これでは何のための合併だったのか分からない。今一度、市全体のあり方を考えてほしい。
	知覧	若者が定着し、安心して暮らせる街づくりが必要。新卒者の地元就職者の市民税免除とかの優遇策等
		新型コロナに対して、情報またはこういう場合どうしたらいいのか、保健所以外の窓口があれば明確に教えてほしいです。(どこに聞けばいいか分からないことがある)
	川辺	合併して10年余り、まだ旧三町を引きづっている感があり、そろそろ三町が合併した意味と真価があってもいいかと思います。トップが強力なリーダーシップを取っていただきたいです。
		南九州市は資源の豊かなところである。それらを活用するには、民間の発想を生かせる市政の後押し、また、今までの枠にとらわれない支援ができるかどうかで決まる。
		心豊かな南九州市をつくるため、(1) 道徳・良心の向上(2) 働くことの意義を思いだすこと(3) 労働により人格を高めること(4) 利他の精神を持つこと 市民が上記達成に励む動機づくりを進めることが大切
		市や農協他の団体等の行事の対し、高齢化でかなりの負担になっている。事務合理化にならず、集合写真の提出を求められて個人情報を守られないのでは。高齢化社会に向け、買い物、病院等に通う交通手段、配達するスーパーを考えてほしい。
70 代	顕娃	将来の南九州市を担う子どもたちに負担がかからない町作りをお願いします。
		南九州市になってから町に活気がなくなった。

Ⅱ. 調査の結果

年代	地域	意見
70 代	知覧	町, 土地柄かもしれませんが, 閉鎖的であるように感じています。活気が欲しいと思います。孤立感を感じています。
		子どもが増えて活気あるまちづくりをお願いしたい。
	川辺	お寺との関わり, コンサートなどを開催してほしい
		お茶いっぱい…という事もあり, 気軽に座って会話ができるお店を交代でもいいから提供してほしい。ホッとするような場所がほしい。
80 代以上	知覧	南九州市にコロナが出た場合, 3町の町名をお知らせしていただきたい。

「市民アンケート」にご協力をお願いします！

～第2次南九州市総合計画「後期基本計画」策定などに係る市民意識調査～

市民の皆様には、日頃より市政に対しご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、南九州市では、令和4年度に第2次南九州市総合計画の「後期基本計画」を策定することとしております。総合計画は、本市の“まちづくり”の最も基本となる計画であり、市民の皆様と行政が共に連携・協働する計画でなければなりません。

そこで、アンケート調査を実施させていただき、市民の皆様から本市の現状や将来についての意見や考えを伺い、多くの市民の皆様の声を総合計画の後期基本計画に反映させていきたいと考えております。また、今回は、令和4年度中に策定する「第2次地域福祉計画」に関する市民アンケートを同時に実施することといたしました。

この調査は、南九州市の今後のまちづくりや福祉施策の方向性を決めていく上で、とても大切となることから、ご多忙のところお手数をおかけいたしますが、趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年1月

南九州市長 塗木 弘幸

【ご記入にあたってのお願い】

1. 必ず宛名のご本人がお答えください。
2. ご記入は、ボールペン、鉛筆又はシャープペンシルでお願いします。
3. ご回答は、あてはまる番号に○印をつけてください。
4. アンケートの記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、2月11日（金）までに切手は貼らずにご投函ください。（住所・氏名をお書きにならなくて結構です。）
5. このアンケートについて、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

◆このアンケートは、市内にお住まいの15歳以上の方々の中から無作為に抽出した市民3,000名を対象としております。無記名でお答えいただき、統計的な処理を行いますので、個人情報、プライバシーに関わる情報が公開されることは一切ございません。

◆お寄せいただきましたアンケート結果は集計が済み次第、広報「南九州」やホームページを通してお知らせいたします。

【お問い合わせ先】

南九州市役所 企画課

電話：0993-83-2511（内線2053）

FAX：0993-83-4469

Ⅱ あなたの南九州市に対する意識について、おたずねします。

【問5】 あなたが、南九州市に住むことになったきっかけは何ですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|-----------------|--------------|-------------|
| 1. 生まれた時から住んでいる | 2. 家族との同居・近居 | 3. 結婚 |
| 4. 子どもの出生・成長 | 5. 入学・進学 | 6. 就職・転職・転勤 |
| 7. 退職 | 8. その他 (|) |

【問6】 あなたが、居住地として南九州市を選ばれた理由は何ですか。(〇は3つまで)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 市外への移動時間など地理的環境が良いから |
| 2. 公共交通機関や道路など交通の利便性が高いから |
| 3. 働ける場所が豊富だから |
| 4. 住宅が建てやすいから (土地がある、安いなど) |
| 5. 子どもを育てるための環境が良いから |
| 6. 子どもに教育を受けさせるための環境が良いから (学校など) |
| 7. 医療を受けるための環境が良いから |
| 8. 高齢者が暮らし続けるための環境が良いから |
| 9. 買い物等の利便性が高いから |
| 10. 居住環境が良いから (上下水道、道路の整備など) |
| 11. 災害や犯罪が少なく、安心して暮らすことができるから |
| 12. 自然が豊かだから |
| 13. 地域のつながりが強いから |
| 14. 故郷に愛着があるから |
| 15. 親族 (親など) が住んでいるから |
| 16. 友人・知人が住んでいるから |
| 17. その他 (|
| 18. 特に理由はない |

【問7】 あなたにとって、南九州市は住みやすいですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|------------------|------------------|--------|
| 1. 非常に住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい | 3. ふつう |
| 4. どちらかといえば住みにくい | 5. 住みにくい | |

【問8】 あなたは、これからも南九州市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. 当分、住み続けたい | 3. どちらともいえない |
| 4. できれば引っ越したい | 5. すぐにでも引っ越したい | |

【問9】 南九州市で生活していく上で特に足りないものは何だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 医療機関
2. 高齢者に対する介護・福祉サービス
3. 障がいのある人に対する福祉サービス
4. 子育てを支援するサービス
5. 公園や子どもの遊び場
6. 教育環境
7. 働く場
8. 生活上の安全・安心（治安の良さ）
9. 人情や良好な人間関係
10. 買い物の場
11. スポーツやレジャーの場
12. 交通の便
13. 下水道など良好な生活環境
14. 良好な自然環境
15. 経済的な活気
16. 都会的な魅力
17. その他（ ）
18. 足りないものはない

【問 10】 あなたがお住まいの地域や周辺環境について、どのように思っていますか。

(1~14 それぞれに○は1つつ)

		そう思う	どちらかといえば そう思う	あまりそう思わない	まったく思わない
(記入例) ○○○○が充実している 充実していると思う場合 → 1に○ どちらかといえば充実していると思う場合 → 2に○ あまり充実していないと思う場合 → 3に○ まったく充実していないと思う場合 → 4に○					
1	福祉施設や福祉サービスが充実している	1	2	3	4
2	病院や診療所などの医療施設が充実している	1	2	3	4
3	公共施設の利用が便利である	1	2	3	4
4	買い物などの日常生活が便利である	1	2	3	4
5	地域活動やボランティア活動が活発である	1	2	3	4
6	近所付き合いや助け合いなど近隣関係が良好である	1	2	3	4
7	道路や公共交通機関が充実している	1	2	3	4
8	図書館や公民館などの生涯学習施設が充実している	1	2	3	4
9	グラウンドや体育館などのスポーツ施設が充実している	1	2	3	4
10	子どもの遊び場や公園などが充実している	1	2	3	4
11	高齢者が憩える施設や広場が充実している	1	2	3	4
12	静けさや緑が多いなど環境が良好である	1	2	3	4
13	治安が良く安心して住める地域である	1	2	3	4
14	防災対策が充実して安心して住める地域である	1	2	3	4

Ⅲ 市が取り組んでいるまちづくりの施策について、おたずねします。

【問 11】 次の表は、南九州市がこれまで取り組んできたまちづくりの施策（第2次南九州市総合計画の基本計画の施策）を示しています。あなたは、これらの施策に対して、現在どのくらい満足していますか。また、今後5年間のまちづくりにどのくらい重要だと思いますか。

「現在の満足度」と「今後の重要度」のそれぞれに〇は1つつ

項 目		現在の満足度					今後の重要度				
		満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	重要	やや重要	今のままでよい	あまり重要でない	重要でない
例	〇〇〇〇〇の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
農林について											
1	農業経営基盤の強化 ・生産基盤の整備 ・多様な担い手の育成、確保、支援 ・優良農地の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	生産流通体制の強化 ・ブランド化、高付加価値化による販売戦略 ・安心安全な「食」の生産及び供給体制づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	茶業の振興 ・日本一の茶産地づくり ・知覧茶ブランド力の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	畜産業の振興 ・畜産振興対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	林業の振興 ・森林の多面的機能の発揮 ・豊かな森林資源の保全と活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
商工観光について											
1	商工水産業の振興 ・商工業の活性化と経営基盤の強化 ・地場産品を活用した産業の育成 ・伝統ある川辺仏壇産業の振興 ・水産業振興対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	企業立地の推進 ・新たな雇用の場の確保 ・地元企業の人材の確保と支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	観光の振興 ・観光ルートの拡大化 ・体験型観光の推進 ・新たな観光事業の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	交流活動の推進 ・地域内交流の推進 ・国内、国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
社会基盤について											
1	道路・交通体系の整備 ・市内外の交流を促進する幹線道路の整備 ・市道などの整備、管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	公共交通機関の充実 ・市民の移動手段の確保 ・J R指宿枕崎線と路線バスの維持確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項 目		現在の満足度					今後の重要度				
		満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	重要	やや重要	今のままでよい	あまり重要でない	重要でない
社会基盤について											
3	魅力ある市街地の形成 ・魅力と活気に満ちた市街地の形成 ・景観に配慮した美しい都市空間の形成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	住環境の整備 ・市営住宅の計画的な建替えと適正な維持管理の推進 ・住まいの安全安心の確保 ・公園の整備 ・移住定住促進対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	情報通信基盤の整備 ・高度情報化社会に対応した情報通信基盤の整備促進 ・情報通信基盤の利活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生活環境について											
1	環境保全対策の推進 ・地球環境の保全 ・再生可能エネルギー等の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	生活環境の向上及び公衆衛生の推進 ・市民との協働による生活環境の保全 ・効率的な廃棄物処理と循環型社会構築の推進 ・生活排水処理対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	水の安定供給 ・安全な水の安定供給	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	総合的な消防・防災体制の充実 ・地域防災力の向上 ・砂防急傾斜地崩壊対策事業の推進 ・消防救急体制の充実 ・空き家対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	交通安全・防犯体制の強化 ・交通安全対策及び防犯体制の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	消費生活環境の充実 ・消費生活対策の推進 ・消費生活の安全性確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
保健福祉について											
1	地域保健・医療の充実 ・健康づくりの推進 ・国民健康保険事業運営の安定化 ・医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	子育て支援体制の強化 ・子ども子育て環境の充実 ・母子保健サービスの充実 ・保育サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	高齢者福祉の充実 ・生きがいづくりや社会参加の促進 ・高齢者福祉や介護サービスの充実 ・介護予防や地域包括ケアの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	障がい者（児）福祉の充実 ・生活しやすい環境づくり ・日常生活支援の充実 ・社会参加の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	地域福祉社会の充実 ・地域福祉活動の推進 ・低所得者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項 目		現在の満足度					今後の重要度				
		満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	重要	やや重要	今のままでよい	あまり重要でない	重要でない
教育文化について											
1	学校教育の充実 ・個に応じたきめ細かな教育の充実 ・心の教育の推進 ・地域の特色を生かした教育の推進 ・外国語教育の充実 ・キャリア教育・進路指導の充実 ・学校教育施設の整備 ・読書活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	社会教育の充実 ・社会教育推進体制の充実 ・家庭教育の充実 ・心豊かな青少年の育成 ・人権教育の推進 ・図書館サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	生涯学習の推進 ・生涯学習推進体制の構築 ・公民館活動の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	生涯体育の推進 ・各種スポーツ大会、スポーツ教室の実施 ・社会体育施設の整備 ・各種競技団体との連携や支援等 ・国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	地域文化の振興 ・文化財の保存や活用 ・文化活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	高等学校の活性化支援 ・高等学校の活性化支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	「平和を語り継ぐ都市」の実践 ・平和事業の推進 ・世界の記憶登録推進 ・施設等の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
協働参画について											
1	地域コミュニティの充実 ・地区公民館と自治会の連携 ・地域自治組織の機能強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	情報共有による住民参加体制の確立 ・市民参加によるまちづくりの推進 ・情報共有の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	男女共同参画社会の実現 ・男女共同参画の視点にたった人権の尊重 ・すべての人が個性と能力を発揮できる機会の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	効率的な行政運営の推進 ・行政組織の効率化及び行政サービスの充実 ・広域連携の推進 ・電子自治体の構築 ・公共施設の適正配置及び管理、運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	健全な財政運営の推進 ・財政運営の健全化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	行政改革の推進 ・行政改革の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【問 12】 【問 11】の「現在の満足度」「今後の重要度」を総合的に判断して、今後の南九州市のまちづくりにおいて、特に重要だと考える分野はどれですか。（○は2つまで）

1. 農林	2. 商工観光	3. 社会基盤	4. 生活環境
5. 保健福祉	6. 教育文化	7. 協働参画	

Ⅳ まちづくりへの市民参加について、おたずねします。

【問 13】 あなたは、南九州市のまちづくりについて、関心がありますか。(○は1つだけ)

1. たいへん関心がある 2. まあまあ関心がある 3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

【問 14】 あなたが、市政に参加する機会があった場合、どのような方法で参加したいと思いますか。(〇は3つまで)

- １．市が実施する各種アンケート調査への回答
- ２．公募による審議会等の委員として参加
- ３．意見、感想等を市に報告するモニター制度の活用
- ４．市長へのメッセージや意見箱を使った意見・提言の提出
- ５．パブリックコメント制度※（意見公募手続き）による意見・提言の提出
※行政が政策、制度等を決定する際に、市民の意見を聞いて、それを考慮しながら最終決定を行う仕組みのこと
- ６．市長と市民との懇談会や対話集会への参加
- ７．市民主催のまちづくり会議等の市民活動への参加
- ８．イベントや各種事業実施のための実行委員会への参加
- ９．その他（ ）

【問 15】 あなたは、自治会活動やボランティア活動等の市民活動に参加したことがありますか。
また、今後、参加してみたい活動がありますか。（「参加経験」と「今後の参加意向」の
項目ごとに〇は1つつ）

項 目		参加経験		今後の参加意向		
		と参加したことがある	とは参加したことがない	参加したい	よい参加してもいい	ない参加したくない
1	地域の緑化、清掃等の環境美化活動	1	2	1	2	3
2	交通安全、防犯、防災活動	1	2	1	2	3
3	地区運動会等のスポーツ活動	1	2	1	2	3
4	郷土の伝統芸能や文化財保護活動	1	2	1	2	3
5	高齢者に関する活動（見守り活動、施設訪問等）	1	2	1	2	3
6	障がいのある人に関する活動（手話や音読、外出支援等）	1	2	1	2	3
7	子育てに関する活動（託児、子育て相談やサークル等）	1	2	1	2	3

項 目		参加経験		今後の参加意向		
		と参加したことがある	とは参加したことはない	参加したい	よい参加しても	ない参加したく
8	保健に関する活動（健康教室、献血活動等）	1	2	1	2	3
9	青少年育成活動（悩み相談や交流、子ども会活動等）	1	2	1	2	3
10	まちづくりに関する活動	1	2	1	2	3
11	人権が尊重されるまちづくりに関する活動	1	2	1	2	3
12	ホームステイや農家民泊等への協力	1	2	1	2	3
13	市の主催する委員会や審議会へ委員としての参加	1	2	1	2	3
14	その他（ ）	1	2	1	2	3

【問 16】 ボランティア・NPO活動等を活性化するためには、南九州市はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。（○は3つまで）

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 活動に関する情報提供 | 2. ボランティア養成講座等の人材育成 |
| 3. 活動資金の助成 | 4. 活動に関する相談窓口の充実 |
| 5. 人材登録制度の充実 | 6. ボランティアと受け手とを結びつける調整役の育成 |
| 7. 活動の場の確保 | 8. 活動団体間の交流の場の確保 |
| 9. 活動に対するニーズの把握 | 10. 講演会やセミナー等による啓発 |
| 11. その他（ ） | 12. 特になし |

V 南九州市の施策やまちづくりについて、ご意見、ご提案（アイデア）などがありましたら、ご自由にお書きください。